



INDEX

A

AAA ダウン ポリシー、NAC レイヤ 2 IP 検証 [1-11](#)

ABR [41-26](#)

access-class コマンド [38-20](#)

ACE

IP [38-2](#)

QoS と [39-8](#)

イーサネット [38-2](#)

定義済み [38-2](#)

ACL

ACE [38-2](#)

IP

暗黙の拒否 [38-10, 38-15, 38-17](#)

暗黙のマスク [38-10](#)

一致基準 [38-7](#)

作成する [38-7](#)

フラグメントと QoS の注意事項 [39-34](#)

未定義 [38-22](#)

IPv4

一致基準 [38-7](#)

インターフェイスに対して適用する [38-20](#)

作成する [38-7](#)

端末回線、設定する [38-20](#)

名前付き [38-15](#)

番号 [38-8](#)

非サポート機能 [38-7](#)

IPv6

一致条件 [45-3](#)

インターフェイスへの適用 [45-7](#)

サポートしない機能 [45-3](#)

サポート対象 [45-2](#)

制限 [45-3](#)

設定 [45-3, 45-4](#)

名前付き [45-3](#)

表示 [45-8](#)

他の機能との相互作用 [45-4](#)

優先 [45-2](#)

MAC 拡張 [38-28, 39-46](#)

QoS [39-8, 39-44](#)

QoS クラス マップごとの数 [39-34](#)

QoS のトラフィックを分類する [39-44](#)

VLAN マップ

設定時の注意事項 [38-32](#)

設定する [38-31](#)

VLAN マップでルータ ACL を使用する [38-38](#)

エントリの並べ替え [38-15](#)

拡張 IP、QoS 分類を設定する [39-45](#)

拡張 IPv4

一致基準 [38-7](#)

作成する [38-10](#)

コメント [38-19](#)

コンパイルする [38-24](#)

サポート [1-9](#)

サポートされない機能、IPv6 [45-3](#)

サポートされるタイプ [38-2](#)

時間範囲 [38-17](#)

照合 [38-7, 38-21, 45-3](#)

すべてのキーワード [38-13](#)

定義済み [38-1, 38-7](#)

適用

IPv6 インターフェイス [45-7](#)

適用する

QoS に対する [39-8](#)

インターフェイスに対する [38-20, 45-7](#)

時間範囲 [38-17](#)

スイッチドパケットでの [38-39](#)
 ブリッジドパケットでの [38-40](#)
 マルチキャストパケットでの [38-41](#)
 ルーテッドパケットでの [38-41](#)

名前 [45-4](#)

名前付き、IPv4 [38-15](#)

名前付き、IPv6 [45-3](#)

ハードウェアでのサポート [38-22](#)

ハードウェアとソフトウェアの処理 [38-22](#)

非サポート機能、IPv4 [38-7](#)

標準 IP、QoS 分類を設定する [39-44](#)

標準 IPv4

一致基準 [38-7](#)

作成する [38-9](#)

ポート [38-2, 45-1](#)

ホスト キーワード [38-13](#)

モニタリング [38-43, 45-8](#)

優先順位 [38-2](#)

ルータ [38-2, 45-1](#)

ルータ ACL と VLAN マップの設定時の注意事項 [38-38](#)

例 [38-24, 39-44](#)

レイヤ 4 情報 [38-39](#)

ロギング メッセージ [38-8](#)

AC (コマンド スイッチ) [6-11](#)

ARP

カプセル化 [41-10](#)

スタティック キャッシュの設定 [41-9](#)

設定 [41-9](#)

定義済み [1-5, 7-24, 41-9](#)

テーブル

アドレス解決 [7-24](#)

管理する [7-24](#)

ASBR [41-26](#)

AS パス フィルタ、BGP [41-55](#)

Auto-MDIX

設定する [14-25](#)

説明 [14-25](#)

Auto Smartports マクロ

表示 [15-5](#)

B

BackboneFast

イネーブルにする [23-14](#)

説明 [23-5](#)

ディセーブルにする [23-15](#)

Berkeley r-tool の置換 [11-57](#)

BGP

CIDR [41-61](#)

clear コマンド [41-64](#)

Multi-VRF CE によるルーティングセッション [41-85](#)

show コマンド [41-64](#)

イネーブル化 [41-48](#)

コミュニティ フィルタリング [41-57](#)

サポート [1-13](#)

集約アドレス [41-61](#)

集約ルート、設定 [41-61](#)

スーパーネット [41-61](#)

セッションのリセット [41-51](#)

説明 [41-44](#)

デフォルト設定 [41-45](#)

ネイバー、タイプ [41-48](#)

ネイバーの設定 [41-59](#)

バージョン 4 [41-45](#)

パス選択 [41-52](#)

ピア、設定 [41-59](#)

プレフィックス フィルタリング [41-56](#)

マルチパス サポート [41-52](#)

モニタリング [41-64](#)

ルーティング ドメイン連合 [41-62](#)

ルート ダンプニング [41-63](#)

ルート マップ [41-54](#)

ルート リフレクタ [41-62](#)

BPDU

errdisable ステート [23-2](#)

RSTP 形式 [22-12](#)

フィルタリング **23-3**

BPDU ガード

イネーブルにする **23-11**

サポート **1-7**

説明 **23-2**

ディセーブルにする **23-12**

BPDU フィルタリング

イネーブルにする **23-12**

サポート **1-7**

説明 **23-3**

ディセーブルにする **23-13**

broadcast storm-control コマンド **29-4**

C

Catalyst 6000 スイッチ

認証の互換性 **12-8**

CA トラストポイント

設定する **11-54**

定義済み **11-52**

CDP

LLDP での定義 **31-1**

アップデート **32-3**

イネーブルとディセーブル

インターフェイス上で **32-4**

スイッチ上で **32-4**

概要 **32-1**

サポート **1-5**

信頼境界と **39-40**

スイッチ クラスタでの自動検出 **6-4**

設定 **32-2**

説明 **32-1**

送信タイマーとホールドタイム、設定する **32-3**

デフォルト設定 **32-2**

電力ネゴシエーションの拡張機能 **14-8**

モニタリング **32-5**

ルーティング デバイスをディセーブルにする **32-4**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-8**

CEF

IPv6 **42-20**

イネーブル化 **41-91**

定義 **41-90**

CE デバイス内の Multi-VRF

「Multi-VRF CE」を参照

CGMP

IGMP スヌーピング ラーニング方式としての **28-9**

概要 **50-9**

キャッシュに格納されたグループ エントリのクリア **50-64**

サーバ サポート機能 **50-9**

サーバ サポートのイネーブル化 **50-46**

スイッチ サポート **1-3**

マルチキャスト グループに加入する **28-3**

CIDR **41-61**

CipherSuite **11-53**

Cisco 7960 IP 電話 **18-1**

Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

Cisco Group Management Protocol

「CGMP」を参照

Cisco IOS DHCP サーバ

「DHCP、Cisco IOS DHCP サーバ データベース」を参照

Cisco IOS File System

「IFS」を参照

Cisco IOS IP SLA **47-1**

Cisco Secure ACS

ダウンロード可能な ACL の属性と値のペア **12-20**

リダイレクト URL の属性と値のペア **12-20**

Cisco Secure ACS 設定ガイド **12-60**

CiscoWorks 2000 **1-4, 36-4**

Cisco インテリジェント電力管理 **14-8**

CISP **12-30**

CIST リージョナル ルート

「MSTP」を参照

CIST ルート

「MSTP」を参照

CLI

エラー メッセージ **2-5**
 クラスタを管理する **6-16**
 コマンド出力のフィルタリング **2-10**
 コマンドの no 形式と default 形式 **2-4**
 コマンドの短縮形 **2-4**
 コマンド モード **2-1**
 コンフィギュレーション ロギング **2-5**
 説明 **1-4**
 ヘルプを使用する **2-3**

編集機能

イネーブルとディセーブル **2-7**
 キーストローク編集 **2-8**
 ラップされた行 **2-9**

履歴

コマンドを呼び出す **2-6**
 説明 **2-6**
 ディセーブルにする **2-7**
 バッファ サイズを変更する **2-6**

Client Information Signalling Protocol

「CISP」を参照

CLNS

「ISO CLNS」を参照

CNS **1-4**

Configuration Engine

イベント サービス **5-3**
 コンフィギュレーション サービス **5-2**
 設定 ID、デバイス ID、ホスト名 **5-3**
 説明 **5-1**

管理機能 **1-4**

組み込みエージェント

イベント エージェントをイネーブルにする **5-7**
 自動設定をイネーブルにする **5-7**
 設定エージェントをイネーブルにする **5-9**
 説明 **5-5**

CoA 要求コマンド **11-25**

config.text **4-18**

configure terminal コマンド **14-14**

config-vlan モード **2-2**

CoS

オーバーライド プライオリティ **18-6**

信頼のプライオリティ **18-6**

CoS/DSCP マップ、QoS での **39-63**

CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の **39-19**

CPU 使用率、トラブルシューティング **53-21**

crashinfo ファイル **53-20**

Customer Edge デバイス **41-76**

D

DACL

「ダウンロード可能 ACL」を参照

Default Router Preference

「DRP」を参照

default コマンド **2-4**

description コマンド **14-29**

DHCP

Cisco IOS サーバ データベース

設定する **26-15**

説明 **26-7**

デフォルト設定 **26-9**

IPv6 用 DHCP

「DHCPv6」を参照

イネーブルにする

リレー エージェント **26-11**

DHCP Option 82

回線 ID サブオプション **26-5**

概要 **26-4**

設定時の注意事項 **26-10**

デフォルト設定 **26-9**

転送アドレス、指定する **26-11**

パケット形式、サブオプション

回線 ID **26-5**

リモート ID **26-5**

表示する **26-16**

ヘルパー アドレス **26-11**

リモート ID サブオプション **26-5**

DHCPv6

DHCPv6 サーバ機能をイネーブルにする **42-17**

- クライアント機能をイネーブルにする [42-19](#)
- サポート [1-14](#)
- 設定ガイドライン [42-16](#)
- 説明 [42-6](#)
- デフォルト設定 [42-16](#)
- DHCP オブジェクトトラッキング、プライマリ インターフェイスの設定 [48-11](#)
- DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て
 - イネーブルにする [26-29](#)
 - サポート [1-5](#)
 - 設定時の注意事項 [26-29](#)
 - 説明 [26-28](#)
 - デフォルト設定 [26-29](#)
 - 表示する [26-31](#)
 - 予約アドレス [26-30](#)
- DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 [26-4](#)
 - 信頼済みインターフェイス [26-3](#)
 - 設定時の注意事項 [26-10](#)
 - デフォルト設定 [26-9](#)
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 - バインディング テーブルの表示 [26-16](#)
 - 非信頼インターフェイス [26-3](#)
 - 非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する [26-3, 26-13](#)
 - 非信頼メッセージ [26-2](#)
 - プライベート VLAN の [26-14](#)
 - メッセージ交換プロセス [26-4](#)
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
 - イネーブルにする [26-15](#)
 - エージェント統計情報をクリアする [26-16](#)
 - エントリ [26-7](#)
 - 削除する
 - データベース エージェント [26-16](#)
 - バインディング [26-16](#)
 - バインディング ファイル [26-16](#)
 - 設定時の注意事項 [26-10](#)
 - 設定する [26-15](#)
 - 説明 [26-7](#)
 - データベースを更新する [26-16](#)
 - デフォルト設定 [26-9](#)
 - バインディング [26-7](#)
 - バインディング ファイル
 - 形式 [26-8](#)
 - 場所 [26-7](#)
 - バインディングを追加する [26-15](#)
 - 表示
 - ステータスと統計情報 [26-16](#)
 - バインディング エントリ [26-16](#)
 - 表示する [26-16](#)
 - リセットする
 - タイムアウト値 [26-16](#)
 - 遅延値 [26-16](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP ベースの自動設定
 - BOOTP との関係 [4-4](#)
 - 概要 [4-4](#)
 - クライアント要求メッセージの交換 [4-4](#)
 - サポート [1-5](#)
 - 設定する
 - DNS [4-8](#)
 - TFTP サーバ [4-8](#)
 - クライアント側 [4-4](#)
 - サーバ側 [4-7](#)
 - リレー デバイス [4-9](#)
 - リース オプション
 - IP アドレス情報 [4-7](#)
 - 設定ファイルを受信する [4-7](#)
 - リレー サポート [1-5, 1-14](#)
 - 例 [4-10](#)

DHCP ベースの自動設定とイメージアップデート

概要 4-5 ~ 4-6

設定する 4-12 ~ 4-15

distribute-list コマンド 41-103

DNS

DHCP ベースの自動設定と 4-8

IPv6 での 42-4

概要 7-8

サポート 1-5

設定する 7-9

設定を表示する 7-10

デフォルト設定 7-9

DNS ベースの SSM マッピング 50-19, 50-21

dot1q-tunnel switchport モード 16-16

DRP

IPv6 42-4

サポート 1-14

設定 42-14

説明 42-4

DSCP 1-12, 39-2

DSCP/CoS マップ、QoS での 39-66

DSCP/DSCP 変換マップ、QoS での 39-67
39-2

DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の 39-19

DSCP 透過性 39-41

DTP 1-8, 16-15

DUAL 有限状態マシン、EIGRP 41-36

DVMRP

DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 50-53

mrinfo 要求、応答 50-55

概要 50-9

サポート 1-14

自動サマライズ

サマリーアドレスの設定 50-60

ディセーブル化 50-62

相互運用性

Cisco IOS ソフトウェアとの 50-9

シスコ デバイスとの 50-51

送信元配信ツリー、構築 50-9

トンネル

設定 50-53

ネイバー情報の表示 50-55

ネイバー

情報の表示 50-55

デフォルト ルートのアドバタイズ 50-55

非プルニングとのピアリングの禁止 50-58

非プルニングの拒否 50-57

プローブ メッセージによる検出 50-51

ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 50-56

ルーティング テーブル 50-9

ルート

MBONE に入る個数の制限 50-59

Syslog メッセージのしきい値の変更 50-59

削除 50-64

すべてのアドバタイズ 50-62

ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ 50-55

表示 50-64

メトリック オフセットの追加 50-62

優先度 50-62

ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 50-51

レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 50-56

dynamic auto trunking モード 16-16

dynamic desirable trunking モード 16-16

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランキング プロトコル)

「DTP」を参照

E

EBGP 41-43

「EBGP」を参照

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 41-40

コンポーネント 41-36

- スタブ ルーティング **41-42**
 - 設定 **41-39**
 - 定義 **41-35**
 - デフォルト設定 **41-37**
 - 認証 **41-40**
 - モニタリング **41-43**
 - ELIN ロケーション **31-3**
 - enable secret password **11-4**
 - errdisable ステート、BPDU **23-2**
 - EtherChannel
 - IEEE 802.3ad、説明 **40-6**
 - LACP
 - システム プライオリティ **40-20**
 - ステータスを表示する **40-21**
 - 説明 **40-6**
 - ポート プライオリティ **40-20**
 - 他の機能との相互動作 **40-7**
 - ホットスタンバイ ポート **40-19**
 - モード **40-6**
 - PAgP
 - Catalyst 1900 との互換性 **40-18**
 - 学習方式とプライオリティの設定 **40-18**
 - 仮想スイッチとの相互動作 **40-5**
 - サポート **1-3**
 - 集約ポート ラーナー **40-18**
 - ステータスを表示する **40-21**
 - 説明 **40-4**
 - デュアルアクションの検出での **40-5**
 - 他の機能との相互動作 **40-6**
 - モード **40-5**
 - サポート **1-3**
 - 自動作成 **40-4, 40-6**
 - ステータスを表示する **40-21**
 - 設定時の注意事項 **40-10**
 - 設定する
 - レイヤ 2 インターフェイス **40-11**
 - レイヤ 3 物理インターフェイス **40-15**
 - レイヤ 3 ポートチャンネル論理インターフェイス **40-14**
 - 説明 **40-2**
 - 相互動作
 - STP での **40-10**
 - VLAN での **40-11**
 - チャンネル グループ
 - 番号付け **40-3**
 - 物理インターフェイスと論理インターフェイスのバインディング **40-3**
 - デフォルト設定 **40-10**
 - 転送方式 **40-7, 40-17**
 - ポート グループ **14-6**
 - ポートチャンネル インターフェイス
 - 説明 **40-3**
 - レイヤ 3 インターフェイス **41-4**
 - ロード バランシング **40-7, 40-17**
 - 論理インターフェイス、説明 **40-3**
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする **23-15**
 - 説明 **23-7**
 - ディセーブルにする **23-15**
 - EUI **42-3**
 - Express Setup **1-2**
 - 「スタートアップ ガイド」も参照
 - Extensible Authentication Protocol over LAN **12-1**
-
- ## F
- fa0 インターフェイス **1-6**
 - FCS Bit Error Rate アラーム
 - 設定 **3-10**
 - 定義 **3-3**
 - FCS エラー ヒステリシスしきい値 **3-2**
 - FIB **41-91**
 - Flex Link
 - VLAN **25-2**
 - VLAN ロード バランシングを設定する **25-11**
 - 設定 **25-9**
 - 設定時の注意事項 **25-8**
 - 説明 **25-1**

デフォルト設定 [25-8](#)

モニタリング [25-15](#)

優先 VLAN の設定 [25-12](#)

リンク ロード バランシング [25-2](#)

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス [25-3](#)

FTP

イメージファイル

アップロードする [A-32](#)

サーバを準備する [A-29](#)

ダウンロードする [A-30](#)

古いイメージを削除する [A-31](#)

設定ファイル

アップロードする [A-15](#)

概要 [A-13](#)

サーバを準備する [A-13](#)

ダウンロードする [A-14](#)

クラスタ グループにバインド [46-12](#)

クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 [6-12](#)

コマンド スイッチの冗長性 [1-7](#)

自動クラスタ回復 [6-13](#)

設定 [46-4](#)

タイマー [46-11](#)

注意事項 [46-6](#)

定義 [46-1](#)

デフォルト設定 [46-5](#)

トラッキング [46-8](#)

認証ストリング [46-11](#)

プライオリティ [46-8](#)

モニタリング [46-13](#)

ルーティングの冗長性 [1-13](#)

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS [11-51](#)

自己署名証明書 [11-52](#)

設定する [11-55](#)

HTTP セキュア サーバ [11-51](#)

G

get-bulk-request オペレーション [36-3](#)

get-next-request オペレーション [36-3, 36-4](#)

get-request オペレーション [36-3, 36-4](#)

get-response オペレーション [36-3](#)

GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

H

hello タイム

MSTP [22-23](#)

STP [21-21](#)

Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView [1-4](#)

HSRP

ICMP リダイレクト メッセージのサポート [46-12](#)

オブジェクト トラッキング [48-7](#)

概要 [46-1](#)

IBGP

「IBGP」を参照

IBPG [41-43](#)

ICMP

IPv6 [42-4](#)

traceroute と [53-13](#)

サポート [1-13](#)

時間超過メッセージ [53-13](#)

到達不能と ACL [38-22](#)

到達不能メッセージ [38-21](#)

到達不能メッセージおよび IPv6 [45-4](#)

リダイレクト メッセージ [41-12](#)

ICMP ping

概要 [53-10](#)

- 実行する [53-10](#)
- ICMP Router Discovery Protocol
 - 「IRDP」を参照
- ICMPv6 [42-4](#)
- ICMP エコー動作
 - IP SLA [47-11](#)
 - 設定する [47-12](#)
- IDS 装置
 - 入力 RSPAN と [30-20](#)
 - 入力 SPAN と [30-13](#)
- IEEE 802.1D
 - 「STP」を参照
- IEEE 802.1p [18-1](#)
- IEEE 802.1Q
 - カプセル化 [16-15](#)
 - 設定の制限 [16-17](#)
 - その他の機能を含むトンネル ポート [20-6](#)
 - タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [16-22](#)
 - トランク ポートと [14-3](#)
 - トンネリング
 - 説明 [20-1](#)
 - 他の機能との互換性 [20-6](#)
 - デフォルト [20-4](#)
- IEEE 802.1s
 - 「MSTP」を参照
- IEEE 802.1w
 - 「RSTP」を参照
- IEEE 802.1x
 - 「ポートベース認証」を参照
- IEEE 802.3ad
 - 「EtherChannel」を参照
- IEEE 802.3ad、PoE+ [14-8](#)
- IEEE 802.3x フロー制御 [14-24](#)
- ifIndex 値、SNMP [36-6](#)
- IFS [1-5](#)
- IGMP
 - join メッセージ [28-3](#)
 - 概要 [50-3](#)
 - キャッシュ エントリの削除 [50-64](#)
 - クエリー [28-4](#)
 - グループの表示 [50-64](#)
 - グループへのアクセスの制御 [50-42](#)
 - 高速スイッチング [50-46](#)
 - サポート [1-3](#)
 - サポートされるバージョン [28-3](#)
 - スイッチの設定
 - グループのメンバーとして [50-41](#)
 - 静的に接続されたメンバー [50-45](#)
 - 設定可能な脱退タイマー
 - イネーブルにする [28-11](#)
 - 説明 [28-6](#)
 - 脱退処理、イネーブルにする [28-11, 44-9](#)
 - デフォルト設定 [50-41](#)
 - バージョン 1
 - 説明 [50-3](#)
 - バージョン 2 への変更 [50-43](#)
 - バージョン 2
 - クエリー タイムアウト値 [50-44](#)
 - グループのプルーニング [50-45](#)
 - 最大クエリー応答時間値 [50-45](#)
 - 説明 [50-4](#)
 - バージョン 1 への変更 [50-43](#)
 - フラッドイングしたマルチキャスト トラフィック
 - インターフェイス上でディセーブルにする [28-14](#)
 - クエリー送信要求 [28-13](#)
 - グローバルな脱退 [28-13](#)
 - 時間の長さを制御する [28-12](#)
 - フラッドイング モードから回復する [28-13](#)
 - ホストクエリー インターバル、変更 [50-43](#)
 - マルチキャスト グループから脱退する [28-5](#)
 - マルチキャスト グループに加入する [28-3](#)
 - マルチキャストの到達可能性 [50-41](#)
 - レポート抑制
 - 説明 [28-6](#)
 - ディセーブルにする [28-16, 44-11](#)
- IGMP グループ
 - 最大番号を設定する [28-28](#)

- フィルタリングを設定する [28-29](#)
- IGMP スヌーピング
 - VLAN の設定 [28-8](#)
 - アドレス エイリアス設定 [28-2](#)
 - イネーブルとディセーブル [28-7, 44-6](#)
 - クエリア
 - 設定時の注意事項 [28-14](#)
 - 設定する [28-14](#)
 - グローバル設定 [28-8](#)
 - サポート [1-3](#)
 - サポートされるバージョン [28-3](#)
 - 設定 [28-7](#)
 - 即時脱退 [28-5](#)
 - 定義 [28-2](#)
 - デフォルト設定 [28-7, 44-5, 44-6](#)
 - 方式 [28-8](#)
 - モニタリング [28-16, 44-12](#)
- IGMP スロットリング
 - アクションを表示する [28-30](#)
 - 設定する [28-29](#)
 - 説明 [28-25](#)
 - デフォルト設定 [28-26](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブルにする [28-11](#)
 - 設定時の注意事項 [28-11](#)
 - 説明 [28-5](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-3](#)
 - 設定する [28-26](#)
 - 説明 [28-25](#)
 - デフォルト設定 [28-26](#)
 - モニタリング [28-30](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [28-26](#)
 - 設定する [28-26](#)
 - 適用する [28-27](#)
- IGMP ヘルパー [1-3, 50-6](#)
- IGP [41-26](#)
- interfaces range macro コマンド [14-16](#)
- Interior Gateway Protocol
 - 「IGP」を参照
- Internet Group Management Protocol (インターネット グループ管理プロトコル)
 - 「IGMP」を参照
- IP ACL
 - QoS 分類の [39-8](#)
 - 暗黙の拒否 [38-10, 38-15](#)
 - 暗黙のマスク [38-10](#)
 - 名前付き [38-15](#)
 - 未定義 [38-22](#)
- ip cef distributed コマンド [41-91](#)
- ip igmp profile コマンド [28-26](#)
- IP precedence [39-2](#)
- IP precedence/DSCP マップ、QoS での [39-64](#)
- IP SLA
 - ICMP エコー動作 [47-11](#)
 - SNMP サポート [47-2](#)
 - UDP ジッタ動作 [47-9](#)
 - 応答側
 - イネーブルにする [47-8](#)
 - 説明 [47-4](#)
 - 応答時間 [47-4](#)
 - オブジェクト トラッキング [48-9](#)
 - オブジェクト トラッキングの設定 [48-9](#)
 - オブジェクト モニタリング エージェントの追跡、設定 [48-11](#)
 - サポートされるメトリック [47-2](#)
 - しきい値のモニタリング [47-6](#)
 - スケジューリング [47-5](#)
 - 制御プロトコル [47-4](#)
 - 設定時の注意事項 [47-6](#)
 - 定義 [47-1](#)
 - デフォルト設定 [47-6](#)
 - 動作 [47-3](#)
 - 到達可能性トラッキング [48-9](#)
 - トラック ステート [48-9](#)
 - ネットワーク パフォーマンスを測定する [47-3](#)
 - マルチオペレーションのスケジューリング [47-5](#)

- モニタリング [47-13](#)
- 利点 [47-2](#)
- IP traceroute
 - 概要 [53-13](#)
 - 実行する [53-14](#)
- IPv4 ACL
 - インターフェイスに対して適用する [38-20](#)
 - 拡張、作成する [38-10](#)
 - 名前付き [38-15](#)
 - 標準、作成する [38-9](#)
- IPv4 と IPv6
 - デュアル プロトコル スタック [42-5](#)
- IPv6
 - ACL
 - precedence [45-2](#)
 - 一致条件 [45-3](#)
 - サポート対象 [45-2](#)
 - 制限 [45-3](#)
 - 表示 [45-8](#)
 - ポート [45-1](#)
 - ルータ [45-1](#)
 - CEFv6 [42-20](#)
 - Default Router Preference (DRP) [42-4](#)
 - Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) IPv6 [42-8](#)
 - EIGRP IPv6 コマンド [42-8](#)
 - ルータ ID [42-8](#)
 - ICMP [42-4](#)
 - OSPF [42-7](#)
 - SDM テンプレート [10-2, 44-1, 45-1](#)
 - アドレス [42-2](#)
 - アドレス フォーマット [42-2](#)
 - アドレスを割り当てる [42-11](#)
 - アプリケーション [42-5](#)
 - 機能の制限 [42-10](#)
 - サポート機能 [42-2](#)
 - 自動設定 [42-5](#)
 - スイッチの制限 [42-10](#)
 - スタティック ルートの概要 [42-7](#)
 - スタティック ルートを設定する [42-21](#)
 - ステートレス自動設定 [42-5](#)
 - 定義済み [42-1](#)
 - デフォルト設定 [42-11](#)
 - 転送する [42-11](#)
 - ネイバー探索 [42-4](#)
 - パス MTU ディスカバリ [42-4](#)
 - 非サポート機能 [42-9](#)
 - モニタリング [42-28](#)
 - IPv6 の HSRP
 - 設定 [42-26](#)
 - 注意事項 [42-25](#)
 - IP アドレス
 - 128 ビット [42-2](#)
 - IPv6 [42-2](#)
 - IP ルーティング [41-4](#)
 - MAC アドレス アソシエーション [41-8](#)
 - クラス [41-5](#)
 - クラスタ アクセス [6-2](#)
 - 検出する [7-24](#)
 - 候補またはメンバ [6-3, 6-14](#)
 - コマンド スイッチ [6-3, 6-12, 6-14](#)
 - 冗長クラスタ [6-12](#)
 - スタンバイ コマンド スイッチ [6-12, 6-14](#)
 - デフォルト設定 [41-4](#)
 - モニタリング [41-18](#)
 - 「IP 情報」も参照
 - IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
 - IP サービス レベル、分析する [47-1](#)
 - IP 情報
 - デフォルト設定 [4-3](#)
 - 割り当て
 - DHCP ベースの自動設定を介して [4-4](#)
 - 手動で [4-16](#)
 - IP 送信元ガード
 - イネーブル化 [26-20, 26-21](#)
 - ディセーブル化 [26-20](#)
 - IP ソース ガード

- 802.1x と [26-19](#)
- DHCP スヌーピングと [26-17](#)
- EtherChannels と [26-19](#)
- TCAM エントリと [26-20](#)
- VRF と [26-19](#)
- スタティック バインディング
 - 削除する [26-20](#)
 - 追加する [26-20, 26-21](#)
- スタティック ホスト [26-21](#)
- 設定時の注意事項 [26-19](#)
- 説明 [26-17](#)
- 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング [26-17](#)
- 送信元 IP アドレスのフィルタリング [26-17](#)
- デフォルト設定 [26-19](#)
- トランク インターフェイスと [26-19](#)
- バインディング設定
 - 自動的な [26-17](#)
 - 手動での [26-17](#)
- バインディング テーブル [26-17](#)
- 表示する
 - アクティブ IP バインディングまたは MAC バインディング [26-28](#)
 - 設定 [26-28](#)
 - バインディング [26-28](#)
- フィルタリング
 - 送信元 IP アドレス [26-17](#)
 - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [26-17](#)
- プライベート VLAN の [26-19](#)
- ポート セキュリティと [26-19](#)
- ルーテッド ポートと [26-19](#)
- IP ダイレクト ブロードキャスト [41-14](#)
- IP 電話
 - QoS でポート セキュリティを確立する [39-39](#)
 - QoS と [18-1](#)
 - QoS の信頼境界 [39-39](#)
 - 自動分類とキューイング [39-21](#)
 - 設定する [18-4](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [41-16](#)
- IP プロトコル
 - ACL での [38-12](#)
 - ルーティング [1-13](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホスト用
 - PVLAN ホスト ポートでの [26-25](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート [26-21](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
 - IGMP スヌーピングと [28-2](#)
 - MBONE
 - sdr キャッシュ エントリの削除 [50-64](#)
 - sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [50-48](#)
 - sdr キャッシュの表示 [50-65](#)
 - sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [50-48](#)
 - Session Directory (sdr) ツール、説明 [50-47](#)
 - アダプタイズされる DVMRP ルートの制限 [50-59](#)
 - 会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [50-48](#)
 - 説明 [50-47](#)
- PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [50-11](#)
- RP
 - PIMv2 BSR の設定 [50-31](#)
 - 自動 RP および BSR の使用 [50-35](#)
 - 自動 RP の設定 [50-27](#)
 - 手動での割り当て [50-25](#)
 - マッピング情報のモニタリング [50-36](#)
- アドレス
 - すべてのマルチキャスト ルータ [50-3](#)
 - 全ホスト [50-3](#)
 - ホスト グループ アドレス範囲 [50-3](#)
- イネーブル化
 - PIM モード [50-13](#)
 - マルチキャスト転送 [50-13](#)
- 管理用スコープの境界、説明 [50-49](#)
- 逆経路チェック (RPF) [50-8](#)
- グループ /RP マッピング
 - BSR [50-7](#)
 - 自動 RP [50-7](#)

シスコの実装 [50-1](#)

自動 RP

BSR による使用 [50-35](#)

概要 [50-7](#)

既存の SM クラウドへの追加 [50-27](#)

キャッシュのクリア [50-64](#)

候補 RP スプーフィングの禁止 [50-30](#)

新規インターネットワークでの設定 [50-27](#)

設定時の注意事項 [50-12](#)

着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング [50-30](#)

問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 [50-29](#)

利点 [50-27](#)

設定

IP マルチキャスト境界 [50-49](#)

基本的なマルチキャスト ルーティング [50-12](#)

デフォルト設定 [50-10](#)

統計情報、システムおよびネットワークの表示 [50-64](#)

ブートストラップ ルータ

IP マルチキャスト境界の定義 [50-32](#)

PIM ドメイン境界の定義 [50-31](#)

概要 [50-7](#)

候補 BSR の設定 [50-33](#)

候補 RP の設定 [50-34](#)

自動 RP による使用 [50-35](#)

設定時の注意事項 [50-12](#)

プロトコルの動作 [50-2](#)

マルチキャスト転送、説明 [50-8](#)

モニタリング

パケット速度および損失情報 [50-65](#)

パスのトレース [50-65](#)

ピアリング デバイス [50-65](#)

ルーティング テーブル

削除 [50-64](#)

表示 [50-64](#)

「CGMP」も参照

「DVMRP」も参照

「IGMP」も参照

「PIM」も参照

IP ユニキャスト ルーティング

ARP [41-9](#)

EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス [41-4](#)

IGP [41-26](#)

IP アドレス指定

クラス [41-5](#)

設定 [41-4](#)

IRDP [41-12](#)

MAC アドレスおよび IP アドレス [41-8](#)

SVI を使用 [41-3](#)

UDP [41-16](#)

VLAN 間 [41-2](#)

アドミニストレーティブ ディスタンス [41-93](#), [41-104](#)

アドレス解決 [41-8](#)

イネーブル化 [41-19](#)

逆アドレス解決 [41-8](#)

クラスレス ルーティング [41-7](#)

再配信 [41-95](#)

サブネット ゼロ [41-6](#)

サブネット マスク [41-6](#)

受動インターフェイス [41-103](#)

スーパーネット [41-7](#)

スタティック ルーティング [41-3](#)

スタティック ルートの設定 [41-92](#)

設定する手順 [41-4](#)

ダイナミック ルーティング [41-3](#)

ダイレクトブロードキャスト [41-14](#)

ディセーブル化 [41-19](#)

デフォルト

アドレス指定の設定 [41-4](#)

ゲートウェイ [41-12](#)

ネットワーク [41-94](#)

ルーティング [41-3](#)

ルート [41-94](#)

認証キー [41-105](#)

ブロードキャスト

アドレス [41-16](#)

ストーム [41-14](#)
 パケット [41-14](#)
 フラッドイング [41-17](#)
 プロキシ ARP [41-9](#)
 プロトコル
 ダイナミック [41-3](#)
 ディスタンスベクトル [41-3](#)
 リンクステート [41-3](#)
 ルーテッドポート [41-3](#)
 レイヤ3 インターフェイス [41-3](#)
 レイヤ3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て [41-6](#)
 「BGP」も参照
 「EIGRP」も参照
 「OSPF」も参照
 「RIP」も参照
 IP ルーティング
 イネーブル化 [41-19](#)
 インターフェイスを接続する [14-12](#)
 ディセーブル化 [41-19](#)
 IP ルート、モニタリング [41-106](#)
 IRDP
 サポート [1-13](#)
 設定 [41-13](#)
 定義 [41-12](#)
 IS-IS
 show コマンド [41-75](#)
 アドレス [41-66](#)
 エリア ルーティング [41-65](#)
 システム ルーティング [41-65](#)
 デフォルト設定 [41-67](#)
 モニタリング [41-75](#)
 ISO CLNS
 clear コマンド [41-75](#)
 NET [41-65](#)
 NSAP [41-65](#)
 OSI 標準 [41-65](#)
 ダイナミック ルーティング プロトコル [41-65](#)
 モニタリング [41-75](#)

ISO IGRP

エリア ルーティング [41-65](#)
 システム ルーティング [41-65](#)

J

join メッセージ、IGMP [28-3](#)

K

KDC

説明 [11-42](#)
 「Kerberos」も参照

Kerberos

KDC [11-42](#)
 TGT [11-44](#)
 暗号化ソフトウェア イメージ [11-41](#)
 クレデンシャル [11-42](#)
 サーバ [11-43](#)
 サポート [1-11](#)
 信頼済みサードパーティとしてのスイッチ [11-42](#)
 設定する [11-45](#)
 設定例 [11-42](#)
 説明 [11-42](#)
 操作 [11-44](#)
 チケット [11-42](#)
 認証する
 KDC [11-44](#)
 境界スイッチ [11-44](#)
 ネットワーク サービス [11-45](#)
 用語 [11-43](#)
 レルム [11-43](#)

L

l2protocol-tunnel コマンド [20-13](#)

LACP

「EtherChannel」を参照

- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-9](#)
 - LDAP [5-2](#)
 - LED、スイッチ
 - 「ハードウェア インストールガイド」を参照
 - Lightweight Directory Access Protocol
 - 「LDAP」を参照
 - Link Aggregation Control Protocol
 - 「EtherChannel」を参照
 - Link Fault アラーム [3-3](#)
 - Link Layer Discovery Protocol
 - 「CDP」を参照
 - Link State Advertisement (LSA) [41-31](#)
 - LLDP
 - イネーブルにする [31-5](#)
 - 概要 [31-1](#)
 - サポートされる TLV [31-1](#)
 - スイッチ スタックの考慮事項 [31-2](#)
 - 設定
 - デフォルト設定 [31-4](#)
 - 設定する [31-4](#)
 - 特性 [31-6](#)
 - 送信タイマーとホールドタイム、設定する [31-6](#)
 - モニタリングとメンテナンス [31-10](#)
 - LLDP-MED
 - 概要 [31-1](#), [31-2](#)
 - サポートされる TLV [31-2](#)
 - 設定する
 - TLV [31-6](#)
 - 手順 [31-4](#)
 - モニタリングとメンテナンス [31-10](#)
 - LLDP Media Endpoint Discovery
 - 「LLDP-MED」を参照
 - LRE プロファイル、スイッチ クラスタでの考慮事項 [6-16](#)
-
- M**
- MAB
 - 「MAC 認証バイパス」を参照
 - MAB エージング タイム [1-9](#)
 - MAB 非アクティビティ タイマー
 - デフォルト設定 [12-33](#)
 - 範囲 [12-36](#)
 - MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス TLV [31-2](#)
 - MAC アドレス
 - ACL での [38-28](#)
 - IP アドレス アソシエーション [41-8](#)
 - IP ソース バインディング テーブルで表示する [26-28](#)
 - VLAN でのラーニングをディセーブルにする [7-23](#)
 - VLAN との対応付け [7-13](#)
 - アドレス テーブルを構築する [7-13](#)
 - エージング タイム [7-14](#)
 - 検出する [7-24](#)
 - スタティック
 - 許可する [7-22](#), [7-24](#)
 - 削除する [7-21](#)
 - 追加する [7-21](#)
 - 特性 [7-20](#)
 - ドロップする [7-22](#)
 - ダイナミック
 - 削除する [7-15](#)
 - ラーニング [7-13](#)
 - デフォルト設定 [7-14](#)
 - 表示する [7-24](#)
 - MAC アドレス /VLAN マッピング [16-26](#)
 - MAC アドレス通知、サポート [1-15](#)
 - MAC アドレス テーブル移動更新
 - 設定時の注意事項 [25-8](#)
 - 設定する [25-12](#)
 - 説明 [25-6](#)
 - デフォルト設定 [25-8](#)
 - モニタリング [25-15](#)
 - MAC アドレス ラーニング [1-5](#)
 - MAC アドレス ラーニング、VLAN でディセーブルにする [7-23](#)
 - MAC 拡張アクセス リスト
 - QoS 分類の [39-5](#)

- QoS を設定する [39-46](#)
- 作成する [38-28](#)
- 定義済み [38-28](#)
- レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する [38-30](#)
- MAC 認証バイパス [12-36](#)
 - 「MAB」を参照
 - 概要 [12-16](#)
 - 設定する [12-56](#)
- maximum-paths コマンド [41-52, 41-92](#)
- MDA
 - 設定時の注意事項 [12-12 ~ 12-13](#)
 - 説明 [1-10, 12-12](#)
 - 認証プロセスでの例外 [12-5](#)
- MHSRP [46-4](#)
- MIB
 - SNMP の相互作用 [36-4](#)
- MIBs
 - 概要 [36-1](#)
- mrouter ポート [25-3, 25-5](#)
- MSDP
 - MSDP 接続および統計情報のクリア [51-18](#)
 - SA メッセージ
 - キャッシュ エントリのクリア [51-18](#)
 - モニタリング [51-18](#)
 - Source-Active メッセージ
 - TTL によるデータの制限 [51-13](#)
 - アドバタイズされる送信元の制限 [51-9](#)
 - キャッシング [51-6](#)
 - 着信のフィルタリング [51-14](#)
 - 定義 [51-2](#)
 - ピアからのフィルタリング [51-10](#)
 - ピアへのフィルタリング [51-12](#)
 - 概要 [51-1](#)
 - 加入遅延、定義 [51-6](#)
 - サポート [1-14](#)
 - 送信元情報の制御
 - スイッチから発信 [51-8](#)
 - スイッチで受信 [51-13](#)
 - スイッチによる転送 [51-11](#)
 - デフォルト設定 [51-4](#)
 - デンス モード領域
 - SA メッセージの送信 [51-16](#)
 - 発信元アドレスの指定 [51-17](#)
 - 発信元アドレス、変更 [51-17](#)
 - ピア
 - シャットダウン [51-15](#)
 - 送信元情報の要求 [51-8](#)
 - デフォルトの設定 [51-4](#)
 - ピアリング関係、概要 [51-1](#)
 - モニタリング [51-18](#)
 - ピア RPF フラッドイング [51-2](#)
 - フィルタリング
 - 着信 SA メッセージ [51-14](#)
 - ピアからの SA 要求 [51-10](#)
 - ピアへの SA メッセージ [51-12](#)
 - メッシュ グループ
 - 設定 [51-15](#)
 - 定義 [51-15](#)
 - 利点 [51-3](#)
- MSTP
 - BPDU ガード
 - イネーブルにする [23-11](#)
 - 説明 [23-2](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブルにする [23-12](#)
 - 説明 [23-3](#)
 - CIST、説明 [22-3](#)
 - CIST リージョナルルート [22-3, 22-5](#)
 - CIST ルート [22-5](#)
 - CST
 - 定義 [22-3](#)
 - リージョン間の動作 [22-4](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブルにする [23-15](#)
 - 説明 [23-7](#)
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 移行プロセスの再起動 [22-26](#)
 - 説明 [22-8](#)

- IEEE 802.1s
 - 実装 [22-6](#)
 - ポートの役割名の変更 [22-7](#)
 - 用語 [22-5](#)
 - IST
 - 定義 [22-2](#)
 - マスター [22-3](#)
 - リージョン内の動作 [22-3](#)
 - MST リージョン
 - CIST [22-3](#)
 - IST [22-2](#)
 - サポートされるスパニングツリー インスタンス [22-2](#)
 - 設定 [22-16](#)
 - 説明 [22-2](#)
 - ホップ カウント メカニズム [22-5](#)
 - Port Fast
 - イネーブルにする [23-10](#)
 - 説明 [23-2](#)
 - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [23-2](#)
 - VLAN と MST インスタンスのマッピング [22-16](#)
 - インターフェイスの状態、転送のブロッキング [23-2](#)
 - 概要 [22-2](#)
 - 拡張システム ID
 - 異常動作 [22-18](#)
 - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [22-19](#)
 - ルート スイッチへの影響 [22-18](#)
 - 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [22-16](#)
 - 説明 [22-6](#)
 - サポートされるインスタンス [21-10](#)
 - サポートされるオプション機能 [1-7](#)
 - ステータスの表示 [22-27](#)
 - ステータス、表示 [22-27](#)
 - 設定
 - MST リージョン [22-16](#)
 - 高速コンバージェンス用リンク タイプ [22-25](#)
 - 最大エージング タイム [22-24](#)
 - 最大ホップ カウント [22-25](#)
 - スイッチ プライオリティ [22-22](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [22-19](#)
 - 転送遅延時間 [22-24](#)
 - ネイバー タイプ [22-26](#)
 - パス コスト [22-21](#)
 - ポート プライオリティ [22-20](#)
 - ルート スイッチ [22-18](#)
 - 設定時の注意事項 [22-15, 23-10](#)
 - 設定する
 - hello タイム [22-23](#)
 - デフォルト設定 [22-15](#)
 - デフォルトのオプション機能設定 [23-10](#)
 - モード間での相互運用性と互換性 [21-10](#)
 - モードのイネーブル化 [22-16](#)
 - ルート ガード
 - イネーブルにする [23-16](#)
 - 説明 [23-8](#)
 - ルート スイッチ
 - 異常動作 [22-18](#)
 - 拡張システム ID の影響 [22-18](#)
 - 設定 [22-18](#)
 - ルート スイッチ選択を防止する [23-8](#)
 - ループ ガード
 - イネーブルにする [23-16](#)
 - 説明 [23-9](#)
- multiauth
 - アクセス不能認証バイパスのサポート [12-23](#)
- multiauth モード
 - 「複数認証モード」を参照
- Multicast Source Discovery Protocol
 - 「MSDP」を参照
- multicast storm-control コマンド [29-4](#)
- Multiple HSRP
 - 「MHSRP」を参照
- Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの
 - 「Multi-VRF CE」を参照
- Multi-VRF CE

サポート [1-13](#)

設定 [41-78](#)

設定時の注意事項 [41-79](#)

設定例 [41-86](#)

定義 [41-76](#)

デフォルト設定 [41-78](#)

ネットワーク コンポーネント [41-78](#)

パケット転送処理 [41-78](#)

MVR

IGMPv3 と [28-21](#)

アドレスのエイリアス [28-21](#)

アプリケーション例 [28-18](#)

インターフェイスの設定 [28-23](#)

グローバル パラメータを設定する [28-21](#)

サポート [1-3](#)

設定時の注意事項 [28-21](#)

説明 [28-18](#)

デフォルト設定 [28-20](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [28-18](#)

モード [28-22](#)

モニタリング [28-24](#)

Network Admission Control

NAC

Network Assistant

スイッチをアップグレードする [A-23](#)

説明 [1-4](#)

利点 [1-2](#)

no switchport コマンド [14-4](#)

Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSAP、ISO IGRP アドレスとして [41-65](#)

NSF 認識

IS-IS [41-68](#)

NSM [5-3](#)

NSSA、OSPF [41-31](#)

NTP

アソシエーション

定義済み [7-2](#)

概要 [7-2](#)

サポート [1-5](#)

時刻

サービス [7-2](#)

同期をとる [7-2](#)

層 [7-2](#)

N

NAC

AAA ダウン ポリシー [1-11](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 検証 [12-57](#)

RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1x 認証 [12-57](#)

アクセス不能認証バイパス [1-11, 12-52](#)

クリティカル認証 [12-23, 12-52](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-10, 12-28, 12-57](#)

レイヤ 2 IP 検証 [1-10](#)

NameSpace Mapper

「NSM」を参照

NEAT

概要 [12-29](#)

設定する [12-58](#)

O

Open1x

設定する [12-63](#)

Open1x 認証

概要 [12-29](#)

Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

OSPF

IPv6 用 [42-7](#)

LSA グループ ペーシング [41-34](#)

インターフェイス パラメータ、設定 [41-29](#)

エリア パラメータ、設定 [41-31](#)

仮想リンク [41-32](#)

経路集約 [41-32](#)

サポート [1-13](#)

設定 [41-28](#)

説明 [41-26](#)

デフォルト設定

設定 [41-27](#)

メトリック [41-32](#)

ルート [41-32](#)

モニタリング [41-35](#)

ルータ ID [41-34](#)

加入メッセージおよび共有ツリー [50-5](#)

プルーニング メッセージ [50-5](#)

デフォルト設定 [50-10](#)

デンス モード

RPF 検索 [50-9](#)

概要 [50-5](#)

ランデブー ポイント (RP)、説明 [50-5](#)

ネイバーの表示 [50-65](#)

バージョン

v2 の改善点 [50-4](#)

相互運用性 [50-11](#)

相互運用性に関するトラブルシューティング [50-36](#)

モードのイネーブル化 [50-13](#)

ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 [50-39](#)

PIM-DVMRP、スヌーピング方式としての [28-9](#)

ping

概要 [53-10](#)

実行する [53-10](#)

文字出力の説明 [53-11](#)

PoE

auto モード [14-9](#)

CDP に対する電力ネゴシエーションの拡張機能 [14-8](#)

Cisco インテリジェント電力管理 [14-8](#)

IEEE 電力分類レベル [14-8](#)

static モード [14-9](#)

カットオフ電力

決定する [14-10](#)

サポートされるデバイス [14-7](#)

サポートされる標準 [14-7](#)

受電装置の検出と初期電力割り当て [14-8](#)

使用可能な合計電力 [14-11](#)

設定する [14-26](#)

低電力モードで動作する高電力装置 [14-8](#)

電力管理モード [14-9](#)

電力消費 [14-11](#), [14-27](#)

電力消費を伴う CDP、説明 [14-7](#)

電力ネゴシエーションを伴う CDP、説明 [14-8](#)

P

PAgP

「EtherChannel」を参照

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-9](#)

PBR

イネーブル化 [41-100](#)

高速スイッチングされたポリシーベース ルーティング [41-102](#)

定義 [41-98](#)

ローカル ポリシーベース ルーティング [41-102](#)

PC (パッシブ コマンド スイッチ) [6-11](#)

PE/CE ルーティング、設定 [41-85](#)

Per-VLAN Spanning-Tree plus

「PVST+」を参照

PIM

Shortest Path Tree、使用の延期 [50-38](#)

概要 [50-4](#)

共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 [50-37](#)

サポート [1-14](#)

スタブ ルーティング

イネーブル化 [50-24](#)

概要 [50-5](#)

設定時の注意事項 [50-23](#)

表示 [50-65](#)

スパース モード

RPF 検索 [50-9](#)

概要 [50-5](#)

- トラブルシューティング **53-8**
 - パワー バジェット **14-27**
 - PoE+ **14-7, 14-8**
 - Port Aggregation Protocol
 - 「EtherChannel」を参照
 - Port Fast
 - イネーブルにする **23-10**
 - サポート **1-7**
 - 説明 **23-2**
 - モード、スパニングツリー **16-27**
 - Port not Forwarding アラーム **3-3**
 - Port not Operating アラーム **3-3**
 - PROFINET **9-1**
 - 設定 **9-5**
 - 設定の表示 **9-5**
 - デフォルト設定 **9-4**
 - Protocol-Independent Multicast Protocol
 - 「PIM」を参照
 - PTP
 - 設定 **8-3**
 - 設定の表示 **8-4**
 - デフォルト設定 **8-2**
 - PVST+
 - IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 **21-11**
 - サポートされるインスタンス **21-10**
 - 説明 **21-9**
-
- Q**
- QoS
 - DSCP 透過 **39-41**
 - IP 電話
 - 検出と信頼済みの設定 **39-21, 39-39**
 - 自動分類とキューイング **39-21**
 - MQC コマンドと **39-1**
 - QoS ラベル、定義済み **39-4**
 - 暗黙の拒否 **39-8**
 - 概要 **39-2**
 - 基本モデル **39-4**
 - キュー
 - SRR、説明 **39-15**
 - WTD、説明 **39-14**
 - 出力特性を設定する **39-72**
 - 高優先順位（緊急） **39-20, 39-78**
 - 入力特性を設定する **39-68**
 - 場所 **39-14**
 - クラス マップ
 - 設定する **39-47**
 - 表示 **39-80**
 - グローバルにイネーブルにする **39-36**
 - 再書き込み **39-20**
 - サポート **1-12**
 - 自動 QoS
 - VoIP 用にイネーブル化 **39-27**
 - 実行コンフィギュレーションでの影響 **39-26**
 - 出力キューのデフォルト **39-22**
 - 初期設定を表示する **39-30**
 - 生成コマンドのリスト **39-23**
 - 生成コマンドを表示する **39-28**
 - 設定時の注意事項 **39-26**
 - 設定とデフォルト表示 **39-30**
 - 設定例 **39-29**
 - 説明 **39-21**
 - ディセーブルにする **39-28**
 - 入力キューのデフォルト **39-22**
 - 出力インターフェイスで帯域幅を制限する **39-79**
 - 出力キュー
 - DSCP 値または CoS 値のマッピング **39-75**
 - SRR の共有重みを設定する **39-77**
 - SRR のシェーピング重みを設定する **39-76**
 - WTD しきい値の設定 **39-73**
 - WTD、説明 **39-19**
 - しきい値マップを表示する **39-76**
 - スケジューリング、説明 **39-4**
 - 説明 **39-4**
 - バッファ領域を割り当てる **39-73**
 - バッファ割り当てスキーム、説明 **39-18**
 - フローチャート **39-18**

信頼状態

信頼済みデバイス [39-39](#)説明 [39-5](#)ドメイン内 [39-37](#)別のドメインとの境界 [39-41](#)

設定時の注意事項

自動 QoS [39-26](#)標準 QoS [39-34](#)

設定する

DSCP の透過性 [39-41](#)DSCP マップ [39-62](#)IP 拡張 ACL [39-45](#)IP 標準 ACL [39-44](#)MAC ACL [39-46](#)自動 QoS [39-21](#)集約ポリシング機能 [39-60](#)出力キューの特性 [39-72](#)信頼境界 [39-39](#)デフォルト ポート CoS 値 [39-39](#)ドメイン内のポートの信頼状態 [39-37](#)入力キューの特性 [39-68](#)別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 [39-41](#)ポリシー マップ、階層型 [39-53](#)デフォルト自動設定 [39-21](#)デフォルトの標準設定 [39-31](#)統計情報を表示する [39-80](#)

入力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング [39-69](#)SRR の共有重みを設定する [39-71](#)WTD しきい値の設定 [39-69](#)WTD、説明 [39-17](#)しきい値マップを表示する [39-69](#)スケジューリング、説明 [39-4](#)説明 [39-4](#)帯域幅を割り当てる [39-71](#)バッファと帯域幅の割り当て、説明 [39-17](#)バッファ領域を割り当てる [39-70](#)プライオリティ キュー、説明 [39-17](#)プライオリティ キューを設定する [39-71](#)フローチャート [39-16](#)パケットの変更 [39-20](#)

フローチャート

出力キューイングとスケジューリング [39-18](#)入力キューイングとスケジューリング [39-16](#)分類 [39-7](#)ポリシングとマーキング [39-11](#)

分類

DSCP の透過性、説明 [39-41](#)IP ACL、説明 [39-6](#), [39-8](#)IP トラフィックのオプション [39-6](#)MAC ACL、説明 [39-5](#), [39-8](#)クラス マップ、説明 [39-8](#)信頼 DSCP、説明 [39-5](#)信頼 IP precedence、説明 [39-5](#)信頼済み CoS、説明 [39-5](#)定義済み [39-4](#)転送処理 [39-3](#)非 IP トラフィックのオプション [39-5](#)フレームとパケットでの [39-3](#)フローチャート [39-7](#)ポリシー マップ、説明 [39-8](#)

ポリサー

設定 [39-52](#), [39-57](#), [39-61](#)ポリシー、インターフェイスに接続する [39-9](#)

ポリシー マップ

SVI での階層 [39-53](#)階層 [39-9](#)特性 [39-49](#)表示する [39-80](#)物理ポートでの非階層 [39-49](#)

ポリシング

説明 [39-4](#), [39-9](#)トークン バケット アルゴリズム [39-10](#)

ポリシング機能

数 [39-35](#)説明 [39-9](#)タイプ [39-10](#)

表示する [39-80](#)
 マーキング、説明 [39-4, 39-9](#)
 マークダウンアクション [39-52, 39-57](#)
 マッピング テーブル
 CoS/DSCP [39-63](#)
 DSCP/CoS [39-66](#)
 DSCP/DSCP 変換 [39-67](#)
 IP precedence/DSCP [39-64](#)
 タイプ [39-13](#)
 表示する [39-80](#)
 ポリシング済み DSCP [39-65](#)
 QoS の CoS 入力キューしきい値マップ [39-17](#)
 QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ [39-17](#)
 Quality Of Service
 「QoS」を参照
 Quality of Service
 「QoS」を参照

R

RADIUS

AAA サーバ グループを定義する [11-33](#)
 概要 [11-19](#)
 クラスタでの [6-15](#)
 サーバ ロード バランシング [11-41](#)
 サーバを指定する [11-29](#)
 サポート [1-11](#)
 設定する
 アカウントिंग [11-36](#)
 通信、グローバル [11-29, 11-37](#)
 通信、サーバ単位 [11-29](#)
 認可 [11-35](#)
 認証 [11-31](#)
 複数 UDP ポート [11-29](#)
 設定を表示する [11-41](#)
 操作 [11-21](#)
 属性
 ベンダー固有 [11-37](#)
 ベンダー専用 [11-39](#)

デフォルト設定 [11-28](#)
 ネットワーク環境の提案 [11-20](#)
 方式リスト、定義済み [11-28](#)
 ユーザに対するサービスを制限する [11-35](#)
 ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [11-36](#)

RADIUS 許可の変更 [11-21](#)

Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus

「Rapid PVST+」を参照

Rapid PVST+

IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 [21-11](#)

サポートされるインスタンス [21-10](#)

説明 [21-9](#)

RARP [41-9](#)

rcommand コマンド [6-16](#)

RCP

イメージ ファイル

アップロードする [A-36](#)

サーバを準備する [A-33](#)

ダウンロードする [A-34](#)

古いイメージを削除する [A-36](#)

設定ファイル

アップロードする [A-18](#)

概要 [A-16](#)

サーバを準備する [A-16](#)

ダウンロードする [A-17](#)

Remote Authentication Dial-In User Service

「RADIUS」を参照

Remote SPAN [30-2](#)

REP

SNMP トラップ、設定 [24-14](#)

VLAN ブロッキング [24-13](#)

VLAN ロード バランシング [24-4](#)

VLAN ロード バランシングのトリガー [24-5](#)

インターフェイスの設定 [24-10](#)

エージング タイマー [24-8](#)

オープン セグメント [24-2](#)

および STP [24-6](#)

管理 VLAN [24-9](#)

- 管理 VLAN、設定 [24-9](#)
- コンバージェンス [24-4](#)
- サポートされるインターフェイス [24-1](#)
- 手動によるプリエンブション、設定 [24-14](#)
- セカンダリ エッジ ポート [24-4](#)
- セグメント [24-1](#)
 - 特性 [24-2](#)
- 設定時の注意事項 [24-7](#)
- デフォルト設定 [24-7](#)
- ネイバー オフセット番号 [24-4](#)
- プライマリ エッジ ポート [24-4](#)
- プリエンブション遅延時間 [24-5](#)
- ポート [24-6](#)
- モニタリング [24-15](#)
- リンク完全性の確認 [24-3](#)
- リング セグメント [24-2](#)
- Resilient Ethernet Protocol
 - 「REP」を参照
- RFC
 - 1058、RIP [41-20](#)
 - 1112、IP マルチキャストと IGMP [28-2](#)
 - 1157、SNMPv1 [36-2](#)
 - 1163、BGP [41-43](#)
 - 1166、IP アドレス [41-5](#)
 - 1253、OSPF [41-26](#)
 - 1267、BGP [41-43](#)
 - 1305、NTP [7-2](#)
 - 1587、NSSA [41-26](#)
 - 1757、RMON [34-2](#)
 - 1771、BGP [41-43](#)
 - 1901、SNMPv2C [36-2](#)
 - 1902 ~ 1907、SNMPv2 [36-2](#)
 - 2236、IP マルチキャストと IGMP [28-2](#)
 - 2273-2275、SNMPv3 [36-2](#)
- RFC 5176 規定 [11-23](#)
- RIP
 - IPv6 用 [42-7](#)
 - アダプタイズメント [41-20](#)
 - サポート [1-13](#)
- サマリー アドレス [41-24](#)
- スプリット ホライズン [41-24](#)
- 設定 [41-21](#)
- 説明 [41-20](#)
- デフォルト設定 [41-20](#)
- 認証 [41-23](#)
- ホップ カウント [41-20](#)
- RMON
 - アラームとイベントをイネーブルにする [34-3](#)
 - 概要 [34-1](#)
 - サポート [1-15](#)
 - サポートされるグループ [34-2](#)
 - ステータスを表示する [34-6](#)
 - デフォルト設定 [34-3](#)
 - 統計情報
 - グループ イーサネットを収集する [34-6](#)
 - グループ履歴を収集する [34-5](#)
- route-map コマンド [41-101](#)
- Routing Information Protocol
 - 「RIP」を参照
- RSPAN
 - VLAN ベース [30-6](#)
 - 宛先ポート [30-7](#)
 - 概要 [1-15, 30-1](#)
 - 受信トラフィック [30-4](#)
 - ステータスを表示する [30-23](#)
 - セッション
 - 作成する [30-17](#)
 - 定義済み [30-3](#)
 - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [30-22](#)
 - 入力トラフィックをイネーブルにする [30-20](#)
 - モニタリングされるポートを指定する [30-17](#)
 - 設定時の注意事項 [30-16](#)
 - 送信トラフィック [30-5](#)
 - 送信元ポート [30-5](#)
 - 定義済み [30-2](#)
 - デフォルト設定 [30-9](#)
 - 特性 [30-8](#)

他の機能との相互動作 30-8

モニタリングされるポート 30-5

モニタリング ポート 30-7

RSTP

BPDU

形式 22-12

処理 22-13

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 22-26

説明 22-8

トポロジの変更 22-13

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ 22-9

概要 22-9

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび Port Fast 22-10

説明 22-10

ポイントツーポイント リンク 22-10, 22-25

ルート ポート 22-10

指定スイッチ、定義 22-9

指定ポート、定義 22-9

提案合意ハンドシェイク プロセス 22-10

ポートの役割

説明 22-9

同期 22-11

ルート ポート、定義 22-9

設定時の注意事項 10-3

設定する 10-3

タイプ 10-1

デュアル IPv4/IPv6 10-2

Secure Copy Protocol

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

set-request オペレーション 36-4

SFP

ステータス、表示する 53-10

セキュリティと識別情報 53-9

モニタリング ステータス 14-35, 53-10

show access-lists hw-summary コマンド 38-22

show alarm コマンド 3-13

show cdp traffic コマンド 32-6

show cluster members コマンド 6-16

show configuration コマンド 14-29

show forward コマンド 53-17

show interfaces switchport 25-4

show interfaces コマンド 14-23, 14-29

show l2protocol コマンド 20-14, 20-16, 20-17

show lldp traffic コマンド 31-11

show platform forward コマンド 53-17

show running-config コマンド

ACL を表示する 38-20, 38-21, 38-33, 38-35

インターフェイスの説明 14-29

show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング 2-10

shutdown コマンド、インターフェイスでの 14-36

SmartPort マクロ

グローバル パラメータ値の適用 15-3

シスコのデフォルト マクロの適用 15-3

設定時の注意事項 15-2

デフォルト設定 15-1

トレース 15-2

表示 15-5

SNAP 32-1

SNMP

CPU しきい値通知を設定する 36-17

S

SCP

SSH と 11-58

設定する 11-58

「SCP」を参照

SC (スタンバイ コマンド スイッチ) 6-11

SDM

テンプレート

数 10-1

設定する 10-4

SDM テンプレート 45-3

- ifIndex 値 [36-6](#)
- IP SLA と [47-2](#)
- MIB 変数にアクセスする [36-4](#)
- TFTP サーバによるアクセスを制限する [36-18](#)
- エージェント
 - 説明 [36-4](#)
 - ディセーブルにする [36-8](#)
- エンジン ID [36-7](#)
- 概要 [36-1, 36-4](#)
- クラスタでの [6-15](#)
- クラスタを管理する [6-17](#)
- グループ [36-7, 36-10](#)
- コミュニティ ストリング
 - 概要 [36-4](#)
 - クラスタ スイッチの [36-4](#)
 - 設定する [36-8](#)
- サポートされるバージョン [36-2](#)
- システム接点と場所 [36-17](#)
- システム ログ メッセージを NMS に対して制限する [35-10](#)
- 情報
 - イネーブルにする [36-16](#)
 - 説明 [36-5](#)
 - ディセーブルにする [36-16](#)
 - トラップ キーワードと [36-13](#)
 - トラップとの違い [36-5](#)
- ステータス、表示する [36-19](#)
- セキュリティ レベル [36-3](#)
- 設定例 [36-18](#)
- 帯域内管理 [1-6](#)
- 通知 [36-5](#)
- デフォルト設定 [36-7](#)
- トラップ
 - MAC アドレス通知をイネーブルにする [7-15, 7-17, 7-19](#)
 - イネーブルにする [36-13](#)
 - 概要 [36-1, 36-4](#)
 - 情報との違い [36-5](#)
 - 説明 [36-3, 36-5](#)
 - タイプ [36-13](#)
 - ディセーブルにする [36-16](#)
 - トラップ マネージャ、設定する [36-14](#)
 - 認証レベル [36-11](#)
 - ホスト [36-7](#)
 - マネージャ機能 [1-4, 36-3](#)
 - ユーザ [36-7, 36-10](#)
- SNMPv1 [36-2](#)
- SNMPv2C [36-2](#)
- SNMPv3 [36-2](#)
- SNMP と Syslog、IPv6 による [42-8](#)
- SNMP トラップ
 - REP [24-14](#)
- Source-Specific Multicast
 - 「SSM」を参照
- SPAN
 - VLAN ベース [30-6](#)
 - 宛先ポート [30-7](#)
 - 概要 [1-15, 30-1](#)
 - 受信トラフィック [30-4](#)
 - ステータスを表示する [30-23](#)
 - セッション
 - 宛先（モニタリング）ポートを削除する [30-12](#)
 - 作成する [30-11](#)
 - 定義済み [30-3](#)
 - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [30-15](#)
 - 入力転送を設定する [30-14, 30-21](#)
 - 入力トラフィックをイネーブルにする [30-13](#)
 - モニタリングされるポートを指定する [30-11](#)
- 設定時の注意事項 [30-10](#)
- 送信トラフィック [30-5](#)
- 送信元ポート [30-5](#)
- デフォルト設定 [30-9](#)
- ポート、制約事項 [29-13](#)
- 他の機能との相互動作 [30-8](#)
- モニタリングされるポート [30-5](#)
- モニタリング ポート [30-7](#)
- SPAN トラフィック [30-4](#)

SRR

- 共有モード [39-15](#)
- サポート [1-12, 1-13](#)
- シェーピング モード [39-15](#)
- 設定する
 - 出力キューでの共有重み [39-77](#)
 - 出力キューでのシェーピング重み [39-76](#)
 - 入力キューでの共有重み [39-71](#)
- 説明 [39-15](#)

SSH

- 暗号化ソフトウェア イメージ [11-47](#)
- 暗号化方式 [11-48](#)
- 設定 [11-48](#)
- 説明 [1-6, 11-47](#)
- ユーザ認証方式、サポートされる [11-48](#)

SSL

- 暗号化ソフトウェア イメージ [11-51](#)
- セキュア HTTP クライアントを設定する [11-56](#)
- セキュア HTTP サーバを設定する [11-55](#)
- 設定時の注意事項 [11-54](#)
- 説明 [11-51](#)
- モニタリング [11-57](#)

SSM

- CGMP の制限 [50-16](#)
- IGMPv3 [50-14](#)
- IGMPv3 ホスト シグナリング [50-16](#)
- IGMP スヌーピング [50-16](#)
- Internet Standard Multicast との違い [50-14](#)
- IP アドレス範囲 [50-15](#)
- PIM [50-14](#)
- アドレス管理に関する制約 [50-16](#)
- コンポーネント [50-14](#)
- ステート維持の制限 [50-17](#)
- 設定 [50-14, 50-17](#)
- 設定時の注意事項 [50-16](#)
- 動作 [50-15](#)
- モニタリング [50-17](#)
- SSM マッピング [50-17](#)
- DNS ベース [50-19, 50-21](#)

概要 [50-18](#)

- スタティック [50-19, 50-21](#)
- スタティック トラフィック転送 [50-22](#)
- 制限 [50-18](#)
- 設定 [50-17, 50-20](#)
- 設定時の注意事項 [50-18](#)
- モニタリング [50-23](#)
- standby ip コマンド [46-6](#)

STP

BackboneFast

- イネーブルにする [23-14](#)
- 説明 [23-5](#)
- ディセーブルにする [23-15](#)

BPDU ガード

- イネーブルにする [23-11](#)
- 説明 [23-2](#)
- ディセーブルにする [23-12](#)

BPDU フィルタリング

- イネーブルにする [23-12](#)
- 説明 [23-3](#)
- ディセーブルにする [23-13](#)

BPDU メッセージ交換 [21-3](#)

EtherChannel ガード

- イネーブルにする [23-15](#)
- 説明 [23-7](#)
- ディセーブルにする [23-15](#)

IEEE 802.1D とブリッジ ID [21-4](#)IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス [21-8](#)IEEE 802.1Q トランクでの制限 [21-10](#)IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 [21-4](#)

Port Fast

- イネーブルにする [23-10](#)
- 説明 [23-2](#)

Port Fast 対応ポートのシャットダウン [23-2](#)

UplinkFast

- イネーブルにする [23-14](#)
- 説明 [23-3](#)

VLAN ブリッジ [21-11](#)

インターフェイスの状態

- 概要 [21-4](#)
- ディセーブル [21-7](#)
- 転送する [21-5, 21-7](#)
- ブロッキング [21-6](#)
- ラーニング [21-6](#)
- リスニング [21-6](#)
- インターフェイスの状態、転送のブロッキング
グ [23-2](#)
- および REP [24-6](#)
- 下位 BPDU [21-3](#)
- 概要 [21-2](#)
- カウンタ、クリア [21-24](#)
- 拡張システム ID
 - 概要 [21-4](#)
 - セカンダリ ルート スイッチの影響 [21-17](#)
 - 予期しない動作 [21-16](#)
 - ルート スイッチの影響 [21-15](#)
- 間接リンク障害を検出する [23-5](#)
- サポートされるインスタンス [21-10](#)
- サポートされるオプション機能 [1-7](#)
- サポートされる機能 [1-7](#)
- サポートされるプロトコル [21-9](#)
- サポートされるモード [21-9](#)
- 指定スイッチ、定義済み [21-4](#)
- 指定ポート、定義済み [21-4](#)
- 冗長接続性 [21-8](#)
- ステータス、表示する [21-23](#)
- ステータスを表示する [21-23](#)
- 設定
 - hello タイム [21-21](#)
 - 最大エージング タイム [21-22](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [21-17](#)
 - 転送遅延時間 [21-22](#)
 - ポート プライオリティ [21-17](#)
- 設定時の注意事項 [21-12, 23-10](#)
- 設定する
 - スイッチ プライオリティ [21-20](#)
 - スパニングツリー モード [21-14](#)
 - 転送保留カウント [21-23](#)
 - パス コスト [21-19](#)
 - ルート スイッチ [21-15](#)
- タイマー、説明 [21-21](#)
- ディセーブルにする [21-15](#)
- デフォルト設定 [21-12](#)
- デフォルトのオプション機能設定 [23-10](#)
- パス コスト [16-24, 16-25](#)
- ポート プライオリティ [16-23](#)
- マルチキャスト アドレス、影響 [21-8](#)
- モード間での相互運用性と互換性 [21-10](#)
- 優位 BPDU [21-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブルにする [23-16](#)
 - 説明 [23-8](#)
- ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [21-4, 21-15](#)
 - 設定する [21-15](#)
 - 選択 [21-3](#)
 - 予期しない動作 [21-16](#)
 - ルート スイッチ選択を防止する [23-8](#)
 - ルート ポート選択のアクセラレーション [23-4](#)
 - ルート ポート、定義済み [21-3](#)
- ループ ガード
 - イネーブルにする [23-16](#)
 - 説明 [23-9](#)
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-8](#)
- ロードシェアリング
 - 概要 [16-22](#)
 - パス コストを使用する [16-24](#)
 - ポート プライオリティを使用する [16-23](#)
- SunNet Manager [1-4](#)
- SVI
 - IP ユニキャスト ルーティング [41-3](#)
 - VLAN 間でのルーティング [16-2](#)
 - VLAN の接続 [14-11](#)
 - 定義 [14-5](#)
 - ルータ ACL [38-4](#)
- SVI 自動ステート除外
 - 設定する [14-32](#)

定義 [14-6](#)

SVI リンク ステート [14-6](#)

Switch Database Management

「SDM」を参照

switchport backup interface [25-4, 25-5](#)

switchport block multicast コマンド [29-8](#)

switchport block unicast コマンド [29-8](#)

switchport mode dot1q-tunnel コマンド [20-7](#)

switchport protected コマンド [29-7](#)

switchport コマンド [14-18](#)

Syslog

「システム メッセージ ロギング」を参照

T

TACACS+

アカウントिंग、定義済み [11-12](#)

概要 [11-11](#)

クラスタでの [6-15](#)

サーバを指定する [11-14](#)

サポート [1-11](#)

設定する

アカウントिंग [11-18](#)

認可 [11-17](#)

認証キー [11-14](#)

ログイン認証 [11-15](#)

設定を表示する [11-19](#)

操作 [11-13](#)

デフォルト設定 [11-14](#)

認可、定義済み [11-12](#)

認証、定義済み [11-12](#)

ユーザに対するサービスを制限する [11-17](#)

ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする [11-18](#)

tar ファイル

イメージファイルの形式 [A-24](#)

作成する [A-6](#)

抽出する [A-7](#)

内容を表示する [A-7](#)

TCL スクリプト、組み込みイベント マネージャによる登録と定義 [37-6](#)

TDR [1-15](#)

Telnet

管理インターフェイスにアクセスする [2-10](#)

接続数 [1-6](#)

パスワードを設定する [11-6](#)

Terminal Access Controller Access Control System Plus

「TACACS+」を参照

TFTP

イメージファイル

アップロードする [A-28](#)

サーバを準備する [A-25](#)

削除する [A-27](#)

ダウンロードする [A-26](#)

サーバによるアクセスを制限する [36-18](#)

自動設定を設定する [4-8](#)

設定ファイル

アップロードする [A-12](#)

サーバを準備する [A-11](#)

ダウンロードする [A-11](#)

ベース ディレクトリの設定ファイル [4-8](#)

TFTP サーバ [1-5](#)

time-range コマンド [38-17](#)

TLV

LLDP [31-1](#)

LLDP-MED [31-2](#)

定義済み [31-1](#)

ToS [1-12](#)

traceroute コマンド [53-14](#)

「IP traceroute」も参照

traceroute、レイヤ 2

1 ポートに複数のデバイス [53-13](#)

ARP [53-12](#)

CDP [53-12](#)

IP アドレスおよびサブネット [53-12](#)

MAC アドレスおよび VLAN [53-12](#)

説明 [53-12](#)

ブロードキャスト トラフィック [53-12](#)

マルチキャスト トラフィック [53-12](#)

ユニキャスト トラフィック [53-12](#)

tracerout、レイヤ 2

使用上の注意事項 [53-12](#)

U

UDLD

イネーブル化

グローバル [33-5](#)

イネーブルにする

インターフェイスごとの [33-5](#)

インターフェイスをリセットする [33-6](#)

概要 [33-1](#)

検出メカニズムをエコーする [33-3](#)

サポート [1-7](#)

ステータス、表示する [33-7](#)

設定時の注意事項 [33-4](#)

ディセーブルにする

インターフェイスごとの [33-5](#)

グローバルに [33-5](#)

光ファイバ インターフェイスでの [33-5](#)

デフォルト設定 [33-4](#)

ネイバー データベース [33-2](#)

リンク検出メカニズム [33-1](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-11](#)

UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする [33-6](#)

UDP ジッタ、設定する [47-9](#)

UDP ジッタ動作、IP SLA [47-9](#)

UDP、設定 [41-16](#)

unicast storm control コマンド [29-4](#)

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 [35-14](#)

デーモンの設定 [35-13](#)

メッセージ ロギング設定 [35-13](#)

UplinkFast

イネーブルにする [23-14](#)

説明 [23-3](#)

ディセーブルにする [23-14](#)

V

VLAN

1006 ~ 4094 の ID を設定する [16-11](#)

RSPAN での送信元トラフィックを制限する [30-22](#)

SPAN での送信元トラフィックを制限する [30-15](#)

STP と IEEE 802.1Q トランク [21-10](#)

SVI による接続 [14-11](#)

VLAN データベースに追加する [16-8](#)

VLAN ブリッジ STP [21-11](#), [52-2](#)

VTP モード [17-3](#)

拡張範囲 [16-1](#), [16-11](#)

機能 [1-8](#)

サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 [20-3](#)

削除する [16-9](#)

作成する [16-9](#)

サポートされる [16-2](#)

サポートされる番号 [1-8](#)

図示 [16-2](#)

スタティック アクセス ポート [16-10](#)

スパンニングツリー インスタンスと [16-3](#), [16-7](#), [16-12](#)

設定 [16-1](#)

設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [16-11](#)

設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [16-6](#)

説明 [14-2](#), [16-1](#)

ダイナミック アドレスのエージング [21-9](#)

追加 [16-8](#)

デフォルト設定 [16-7](#)

トークンリング [16-6](#)

トラフィック [16-2](#)

トランク上で許可される [16-20](#)

内部 [16-12](#)

ネイティブ、設定する [16-22](#)

パラメータ [16-5](#)

表示する [16-15](#)

- 標準範囲 [16-1, 16-5](#)
- 変更する [16-8](#)
- ポートメンバーシップモード [16-3](#)
- マルチキャスト [28-18](#)
- vlan.dat ファイル [16-5](#)
- VLAN 1、トランクポート上でディセーブルにする [16-20](#)
- VLAN 1 の最小化 [16-20](#)
- VLAN ACL
 - 「VLAN マップ」を参照
- vlan dot1q tag native コマンド [20-5](#)
- VLAN ID、検出する [7-24](#)
- VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
- VLAN 間ルーティング [1-13, 41-2](#)
- VLAN 管理ドメイン [17-2](#)
- vlan グローバルコンフィギュレーションコマンド [16-7](#)
- VLAN コンフィギュレーションモード [2-2](#)
- VLAN 設定
 - 起動時 [16-7](#)
 - 保存 [16-7](#)
- VLAN データベース
 - VLAN の保存 [16-5](#)
 - VTP と [17-1](#)
 - スタートアップコンフィギュレーションファイルと [16-7](#)
 - 保存されている VLAN 設定 [16-7](#)
- VLAN トランッキングプロトコル
 - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [16-15](#)
- VLAN の削除 [16-9](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [30-6](#)
- VLAN ブロッキング、REP [24-13](#)
- VLAN マップ
 - ACL と VLAN マップの例 [38-33](#)
 - 一般的な使用方法 [38-36](#)
 - サーバに対するアクセス拒否の例 [38-37](#)
 - 削除する [38-35](#)
 - 作成 [38-33](#)
- サポート [1-9](#)
- 設定時の注意事項 [38-32](#)
- 設定する [38-31](#)
- 定義済み [38-2](#)
- 適用 [38-35](#)
- パケットの拒否と許可 [38-33](#)
- 表示 [38-43](#)
- ワイヤリングクローゼットの設定例 [38-36](#)
- VLAN マップ エントリ、順序 [38-32](#)
- VLAN マネジメントポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバーシップ
 - 確認する [16-29](#)
 - モード [16-3](#)
- VLAN リンク ステート [14-6](#)
- VLAN ロードバランシング
 - REP [24-4](#)
- VLAN ロードバランシング、Flex Link の
 - 設定時の注意事項 [25-2](#)
- VLAN ロードバランシング、トリガー [24-5](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [16-26](#)
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [16-26](#)
 - 管理する [16-31](#)
 - サーバアドレスを入力する [16-28](#)
 - 再確認間隔、変更する [16-30](#)
 - 設定時の注意事項 [16-27](#)
 - 設定例 [16-32](#)
 - 説明 [16-26](#)
 - ダイナミックポートメンバーシップ
 - 再確認する [16-30](#)
 - 説明 [16-27](#)
 - トラブルシューティング [16-31](#)
 - デフォルト設定 [16-27](#)
 - メンバーシップを再確認する [16-29](#)
 - モニタリング [16-31](#)
 - リトライ回数、変更する [16-30](#)
- Voice over IP [18-1](#)
- VPN

- サービス プロバイダー ネットワーク内 **41-76**
 - フォワーディング **41-78**
 - ルーティングの設定 **41-85**
 - ルート **41-77**
 - VPN ルーティングおよび転送テーブル
 - 「VRF」を参照
 - VQP **1-8, 16-26**
 - VRF
 - 定義 **41-78**
 - テーブル **41-76**
 - VRF 認識サービス
 - ARP **41-82**
 - ftp **41-84**
 - HSRP **41-83**
 - ping **41-82**
 - SNMP **41-82**
 - syslog **41-83**
 - tftp **41-84**
 - traceroute **41-84**
 - 設定 **41-81**
 - VTP
 - アドバタイズメント **16-17, 17-3, 17-4**
 - 拡張範囲 VLAN と **16-3, 17-1**
 - クライアント モード、設定する **17-12**
 - クライアントをドメインに追加する **17-16**
 - サーバ モード、設定する **17-10, 17-14**
 - サポート **1-8**
 - 使用する **17-1**
 - 整合性検査 **17-4**
 - 設定
 - 注意事項 **17-8**
 - 保存する **17-8**
 - 要件 **17-10**
 - 設定の要件 **17-10**
 - 設定リビジョン番号
 - 注意事項 **17-16**
 - リセットする **17-17**
 - 説明 **17-1**
 - デフォルト設定 **17-8**
 - 統計情報 **17-18**
 - トークンリングのサポート **17-4**
 - ドメイン **17-2**
 - ドメイン名 **17-9**
 - トランスペアレント モード、設定 **17-11**
 - バージョン
 - イネーブルにする **17-14**
 - バージョン 1 **17-4**
 - バージョン 2
 - 概要 **17-4**
 - 設定時の注意事項 **17-9**
 - バージョン 3
 - 概要 **17-5**
 - バージョン、注意事項 **17-9**
 - パスワード **17-9**
 - 標準範囲 VLAN と **16-3, 17-1**
 - プルーニング
 - イネーブルにする **17-15**
 - 概要 **17-5**
 - サポート **1-8**
 - ディセーブルにする **17-15**
 - 例 **17-6**
 - プルーニング適格リスト、変更する **16-21**
 - モード
 - オフ **17-3**
 - クライアント **17-3**
 - サーバ **17-3**
 - トランスペアレント **17-3**
 - 変遷 **17-3**
 - モニタリング **17-18**
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-8**
-
- ## W
- WCCP
 - MD5 セキュリティ **49-3**
 - イネーブル化 **49-6**
 - クライアントから受信したトラフィックのリダイレクト **49-6**

サポートしない WCCPv2 機能 [49-4](#)
 サポートしない機能 [49-4](#)
 設定時の注意事項 [49-5](#)
 説明 [49-1](#)
 ダイナミック サービス グループ [49-3](#)
 デフォルト設定 [49-5](#)
 転送方式 [49-3](#)
 認証 [49-3](#)
 ネゴシエーション [49-3](#)
 パケットのリダイレクト [49-3](#)
 パケット戻し方式 [49-3](#)
 パスワードの設定 [49-7](#)
 表示 [49-10](#)
 メッセージ交換 [49-2](#)
 モニタリングおよびメンテナンス [49-10](#)
 レイヤ 2 ヘッダー書き換え [49-3](#)

Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照

Web 認証 [12-16](#)

設定する [13-16 ~ ??](#)

説明 [1-8](#)

Web ベース認証

カスタマイズ可能な Web ページ [13-6](#)

説明 [13-1](#)

Web ベース認証、他の機能との相互作用 [13-7](#)

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

サポート [1-12, 1-13](#)

しきい値を設定する

出力キュー セット [39-73](#)

入力キュー [39-69](#)

説明 [39-14](#)

X

Xmodem プロトコル [53-2](#)

あ

アカウントティング

802.1x での [12-48](#)

IEEE 802.1x での [12-14](#)

RADIUS での [11-36](#)

TACACS+ での [11-12, 11-18](#)

アクセス拒否応答、VMPS [16-26](#)

アクセス グループ

IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [38-21](#)

レイヤ 2 [38-21](#)

レイヤ 3 [38-21](#)

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセス コントロール エントリ (ACE) [45-3](#)

アクセスする

クラスタ、スイッチ [6-14](#)

コマンドスイッチ [6-12](#)

スイッチ クラスタ [6-14](#)

メンバスイッチ [6-14](#)

アクセス不能認証バイパス [12-23](#)

multiauth ポートのサポート [12-23](#)

アクセス ポート

スイッチ クラスタでの [6-10](#)

定義済み [14-3](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [20-11](#)

アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [47-1](#)

アクティブ リンク [25-2, 25-4, 25-5, 25-6](#)

アクティブ ルータ [46-2](#)

アップグレードする、ソフトウェア イメージを

「ダウンロードする」を参照

アップロードする

イメージファイル

FTP を使用する [A-32](#)

RCP を使用する [A-36](#)

TFTP を使用する [A-28](#)

- 準備する [A-25, A-29, A-33](#)
- 理由 [A-24](#)
- 設定ファイル
 - FTP を使用する [A-15](#)
 - RCP を使用する [A-18](#)
 - TFTP を使用する [A-12](#)
 - 準備する [A-11, A-13, A-16](#)
 - 理由 [A-9](#)
- 宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [40-8](#)
- 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [40-8](#)
- 宛先アドレス
 - IPv4 ACL での [38-12](#)
 - IPv6 ACL [45-5](#)
- アドバタイズメント
 - CDP [32-1](#)
 - LLDP [31-1, 31-2](#)
 - RIP [41-20](#)
 - VTP [16-17, 17-3, 17-4](#)
- アドミニストレーティブ ディスタンス
 - OSPF [41-32](#)
 - 定義 [41-104](#)
 - ルーティング プロトコルのデフォルト [41-93](#)
- アドレス
 - IPv6 [42-2](#)
 - MAC アドレス テーブルを表示する [7-24](#)
 - MAC、検出する [7-24](#)
 - スタティック
 - 追加と削除 [7-20](#)
 - 定義済み [7-12](#)
 - ダイナミック
 - エージング タイムを変更する [7-14](#)
 - エージングのアクセラレーション [21-9](#)
 - 削除する [7-15](#)
 - 定義済み [7-12](#)
 - デフォルト エージング [21-9](#)
 - ラーニング [7-13](#)
 - マルチキャスト
 - STP アドレス管理 [21-8](#)
 - グループ アドレス範囲 [50-3](#)
 - アドレス解決 [7-24, 41-8](#)
 - アドレス解決プロトコル
 - 「ARP」を参照
 - アドレスのエイリアス [28-2](#)
 - アプリケーション エンジン、トラフィックのリダイレクト [49-1](#)
 - アベイラビリティ、機能 [1-7](#)
 - アラーム
 - 温度 [3-2](#)
 - 電源装置 [3-2](#)
 - 表示 [3-13](#)
 - アラーム、RMON [34-4](#)
 - アラーム発生オプション
 - SNMP トラップ [3-4](#)
 - Syslog メッセージ [3-4](#)
 - 方法 [3-3](#)
 - リレー設定 [3-3](#)
 - アラーム プロファイル
 - 作成または変更 [3-11](#)
 - 設定 [3-12](#)
 - 暗号化、CipherSuite [11-53](#)
 - 暗号化ソフトウェア イメージ
 - Kerberos [11-41](#)
 - SSH [11-47](#)
 - SSL [11-51](#)
 - 暗号化、パスワードの [11-4](#)

い

 - イーサネット VLAN
 - 追加する [16-8](#)
 - デフォルトと範囲 [16-8](#)
 - 変更する [16-8](#)
 - 一時的な自己署名証明書 [11-52](#)
 - 一致する、IPv4 ACL [38-7](#)
 - 一般クエリー [25-5](#)
 - イネーブル化、SNMP トラップの [3-13](#)
 - イネーブル パスワード [11-4](#)
 - イベント、RMON [34-4](#)

イベント検出器、組み込みイベント マネージャ **37-2**

インターネット制御メッセージ プロトコル
「ICMP」を参照

インターネット プロトコル バージョン 6
「IPv6」を参照

インターフェイス
Auto-MDIX、設定する **14-25**
カウンタ、クリアする **14-35**
管理 **1-4**
再起動 **14-36**
サポートされる **14-12**
シャットダウンする **14-36**
情報を表示する **14-34**
ステータス **14-34**
設定時の注意事項
デュプレックスと速度 **14-21**
設定する
手順 **14-14**
説明 **14-29**
タイプ **14-1**
デフォルト設定 **14-18**
デュプレックスと速度、設定する **14-22**
範囲 **14-14**
範囲マクロ **14-16**
物理、指定する **14-12, 14-13**
フロー制御 **14-24**
命名する **14-29**
モニタリング **14-34**
わかりやすい名前、追加 **14-29**

インターフェイス コマンド **14-13 ~ 14-14**

インターフェイス コンフィギュレーション
REP **24-10**

インターフェイス コンフィギュレーション モード **2-3**

インターフェイス タイプ **14-13**

インベントリ管理 TLV **31-2, 31-7**

え

永続的な自己署名証明書 **11-52**

エージング タイマー、REP **24-8**

エージング タイム
MAC アドレス テーブル **7-14**
アクセラレーション
MSTP の **22-24**
STP での **21-9, 21-22**
最大
MSTP **22-24, 22-25**
STP での **21-22, 21-23**

エージング、短縮 **21-9**

エラー メッセージ、コマンド入力中の **2-5**

エリア ボーダ ルータ
「ABR」を参照

エリア ルーティング
IS-IS **41-65**
ISO IGRP **41-65**

お

応答側、IP SLA
イネーブルにする **47-8**
説明 **47-4**

応答時間、IP SLA で測定する **47-4**

オブジェクト トラッキング
HSRP **48-7**
IP SLA **48-9**
IP SLA、設定 **48-9**
モニタリング **48-13**

オブジェクト トラッキングのプライマリ インターフェイス、DHCP、設定 **48-11**

オブジェクトのトラッキング **48-2**

オプション、管理 **1-4**

オフ モード、VTP **17-3**

音声 VLAN
Cisco 7960 Phone、ポート接続 **18-1**
IP 電話音声トラフィック、説明 **18-2**
IP 電話データ トラフィック、説明 **18-2**
IP 電話への接続 **18-4**
音声トラフィックに対してポートを設定する

- 802.1p プライオリティ タグ付きフレーム **18-5**
 - 音声トラフィック用のポート設定
 - 802.1Q フレーム **18-5**
 - 設定時の注意事項 **18-3**
 - 説明 **18-1**
 - データ トラフィックに対して IP 電話を設定する
 - 着信フレームの CoS のオーバーライド **18-6**
 - 着信フレームの CoS プライオリティの信頼 **18-6**
 - デフォルト設定 **18-3**
 - 表示する **18-7**
 - 音声認識 802.1x セキュリティ
 - ポートベース認証
 - 設定する **12-37**
 - 説明 **12-29, 12-37**
 - 温度アラーム、設定 **3-7, 3-8**
-
- ## か
- 階層、NTP **7-2**
 - 階層型ポリシー マップ
 - 設定時の注意事項 **39-34**
 - 設定する **39-53**
 - 説明 **39-12**
 - 階層ポリシー マップ **39-9**
 - 回復手順 **53-1**
 - 外部ネイバー、BGP **41-48**
 - カウンタ、インターフェイスをクリアする **14-35**
 - 拡散更新アルゴリズム (DUAL) **41-35**
 - 拡張 crashinfo ファイル **53-20**
 - 拡張 IGRP
 - 「EIGRP」を参照
 - 拡張オブジェクト トラッキング
 - DHCP プライマリ インターフェイス **48-11**
 - HSRP **48-7**
 - IP SLA **48-9**
 - IP SLA でのネットワーク モニタリング **48-11**
 - IP ルーティング ステート **48-2**
 - コマンド **48-1**
 - スタティック ルート プライマリ インターフェイス **48-11**
 - 追跡リスト **48-3**
 - 定義 **48-1**
 - バックアップ スタティック ルーティング **48-12**
 - ラインプロトコル ステート **48-2**
 - ルーティング ポリシー、設定 **48-12**
 - 拡張オブジェクト トラッキングのスタティック ルーティング **48-10**
 - 拡張システム ID
 - MSTP **22-18**
 - STP **21-4, 21-15**
 - 拡張範囲 VLAN
 - 作成する **16-12**
 - 設定 **16-11**
 - 設定時の注意事項 **16-11**
 - 定義済み **16-1**
 - 内部 VLAN ID を指定した作成 **16-14**
 - 拡張ユニバーサル識別情報
 - 「EUI」を参照
 - カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 **13-6**
 - 仮想 IP アドレス
 - クラスタ スタンバイ グループ **6-12**
 - コマンド スイッチ **6-12**
 - 仮想スイッチと PAgP **40-5**
 - 仮想ルータ **46-1, 46-2**
 - 簡易ネットワーク管理プロトコル
 - 「SNMP」を参照
 - 環境変数、機能 **4-21**
 - 環境変数、組み込みイベント マネージャ **37-4**
 - 管理 VLAN
 - REP、設定 **24-9**
 - 異なる管理 VLAN での検出 **6-8**
 - スイッチ クラスタでの考慮事項 **6-8**
 - 管理 VLAN、REP **24-9**
 - 管理アクセス
 - 帯域外コンソール ポート接続 **1-6**
 - 帯域内
 - CLI セッション **1-6**

SNMP 1-6
 デバイス マネージャ 1-6
 ブラウザ セッション 1-6
 管理アドレス TLV 31-2
 管理オプション
 CLI 2-1
 CNS 5-1
 概要 1-4
 クラスタリング 1-2
 管理の簡易性に関する機能 1-4
 関連付け、温度アラームのリレーへの 3-8

き

キー発行局
 「KDC」を参照
 起動
 手動 4-19
 機能、非互換 29-13
 逆アドレス解決 41-8
 逆アドレス解決プロトコル
 「RARP」を参照
 許可 VLAN リスト 16-20
 許可ポート、IEEE 802.1x での 12-10
 緊急キュー、QoS の 39-78

く

クエリー、IGMP 28-4
 クエリー送信要求、IGMP 28-13
 組み込みイベント マネージャ
 TCL スクリプトの登録と定義 37-6
 アクション 37-4
 アプレットの登録と定義 37-5
 イベント検出器 37-2
 概要 37-1
 環境変数 37-4
 情報の表示 37-7
 設定 37-1, 37-5

ポリシー 37-4
 クライアント プロセス、トラッキング 48-1
 クライアント モード、VTP 17-3
 クラスタ グループおよび HSRP グループのバインド 46-12
 クラスタ、スイッチ
 LRE プロファイルの考慮事項 6-16
 アクセスする 6-14
 管理する
 CLI を使用して 6-16
 SNMP を介して 6-17
 互換性 6-4
 自動回復 6-11
 自動検出 6-4
 説明 6-1
 プランニング 6-4
 プランニングの考慮事項
 CLI 6-16
 IP アドレス 6-14
 LRE プロファイル 6-16
 RADIUS 6-15
 SNMP 6-15, 6-17
 TACACS+ 6-15
 自動回復 6-11
 自動検出 6-4
 パスワード 6-15
 ホスト名 6-14
 利点 1-2
 「候補スイッチ」、「コマンドスイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバスイッチ」、「スタンバイ コマンドスイッチ」も参照
 クラスタ スタンバイ グループ
 HSRP グループ 46-12
 仮想 IP アドレス 6-12
 考慮事項 6-12
 自動回復 6-13
 定義済み 6-2
 要件 6-3
 「HSRP」も参照
 クラス マップ、QoS の

設定する [39-47](#)

説明 [39-8](#)

表示する [39-80](#)

クラスレス ドメイン間ルーティング

「CIDR」を参照

クラスレス ルーティング [41-7](#)

クリアする、インターフェイスを [14-35](#)

クリティカル VLAN [12-23](#)

クリティカル認証、IEEE 802.1x [12-52](#)

グローバル コンフィギュレーション モード [2-2](#)

グローバル ステータス モニタリング アラーム [3-2](#)

グローバルな脱退、IGMP [28-13](#)

クロック

「システム クロック」を参照

け

経路集約、OSPF [41-32](#)

ケーブル、単方向リンクのモニタリング [33-1](#)

ゲスト VLAN と 802.1x [12-21](#)

権限レベル

回線に対するデフォルトを変更する [11-10](#)

概要 [11-2, 11-9](#)

既存の [11-11](#)

コマンド スイッチ [6-16](#)

コマンドを設定する [11-9](#)

メンバ スイッチでのマッピング [6-16](#)

ロギング [11-11](#)

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

検出する、間接リンク障害を、STP [23-5](#)

こ

構成設定、保存する [4-16](#)

高速コンバージェンス [22-10](#)

高速スパニングツリー プロトコル

「RSTP」を参照

候補スイッチ

自動検出 [6-4](#)

定義済み [6-3](#)

要件 [6-3](#)

「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」も参照

互換性、機能 [29-13](#)

コマンド

no 形式と default 形式 [2-4](#)

短縮形 [2-4](#)

コマンド、権限レベルを設定する [11-9](#)

コマンド スイッチ

アクセスする [6-12](#)

アクティブ (AC) [6-11](#)

置き換える

クラスタ メンバでの [53-5](#)

別のスイッチとの [53-6](#)

回復

失われたメンバ接続性からの [53-8](#)

コマンド スイッチの障害からの [6-11, 53-4](#)

冗長 [6-11](#)

スタンバイ (SC) [6-11](#)

設定の矛盾 [53-8](#)

定義済み [6-1](#)

パスワード権限レベル [6-16](#)

パッシブ (PC) [6-11](#)

プライオリティ [6-11](#)

要件 [6-3](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

コマンド モード [2-1](#)

コマンドライン インターフェイス

「CLI」を参照

コミュニティ VLAN [19-2, 19-3](#)

コミュニティ ストリング

SNMP [6-15](#)

概要 [36-4](#)

クラスタ スイッチの [36-4](#)

クラスタでの [6-15](#)

設定する [6-15, 36-8](#)

コミュニティ ポート **19-2**
 コミュニティ リスト、BGP **41-58**
 壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 **53-2**
 コンソール ポート、接続する **2-10**
 コンテンツ ルーティング テクノロジー
 「WCCP」を参照
 コンバージェンス
 REP **24-4**
 コンフィギュレーション ファイル
 パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 **11-5**
 コンフィギュレーション ロギング **2-5**

さ

サーバ モード、VTP **17-3**
 サービス拒絶攻撃 **29-1**
 サービス クラス
 「CoS」を参照
 サービス プロバイダー ネットワーク
 EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-9**
 IEEE 802.1Q トンネリング **20-1**
 カスタマー VLAN **20-2**
 レイヤ 2 プロトコル **20-8**
 サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP **22-1**
 再確認間隔、VMPS、変更する **16-30**
 再確認する、ダイナミック VLAN メンバーシップを **16-29**
 最大エージング タイム
 MSTP **22-24**
 STP **21-22**
 最大数、ポートあたりのデバイスの、ポートベース認証 **12-36**
 最大ホップ カウント、MSTP **22-25**
 最適化する、システム リソースを **10-1**
 サブドメイン、プライベート VLAN **19-1**
 サブネット ゼロ **41-6**
 サブネット マスク **41-6**
 サポートされるポートベース認証方式 **12-7**

し

シーケンス番号、ログ メッセージの **35-8**
 シェイプド ラウンド ロビン
 「SRR」を参照
 時間帯 **7-5**
 時間範囲、ACL での **38-17**
 しきい値、トラフィック レベル **29-2**
 しきい値のモニタリング、IP SLA **47-6**
 時刻
 「NTP とシステム クロック」を参照
 シスコ エクスプレス フォワーディング
 「CEF」を参照
 システム MTU
 IS-IS LSP **41-70**
 システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング **20-5**
 システム記述 TLV **31-2**
 システム機能 TLV **31-2**
 システム クロック
 概要 **7-1**
 設定する
 時間帯 **7-5**
 手動で **7-4**
 夏時間 **7-6**
 日時を表示する **7-5**
 「NTP」も参照
 システム プロンプト、デフォルト設定 **7-7, 7-8**
 システム名
 手動での設定 **7-8**
 デフォルト設定 **7-8**
 「DNS」も参照
 システム名 TLV **31-1**
 システム メッセージ ロギング
 Syslog 機能 **1-15**
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされる機能 **35-14**
 デーモンを設定する **35-13**
 ロギング機能を設定する **35-13**
 イネーブルにする **35-4**

- エラー メッセージの重大度を定義する **35-9**
- 概要 **35-1**
- 機能キーワード、説明 **35-14**
- シーケンス番号、イネーブルとディセーブル **35-8**
- 設定を表示する **35-14**
- タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル **35-8**
- ディセーブルにする **35-4**
- デフォルト設定 **35-3**
- 表示宛先デバイスを設定する **35-5**
- メッセージの形式 **35-2**
- メッセージを制限する **35-10**
- レベル キーワード、説明 **35-10**
- ログ メッセージの同期をとる **35-6**
- システム リソース、最適化する **10-1**
- システム ルーティング
 - IS-IS **41-65**
 - ISO IGRP **41-65**
- 実行コンフィギュレーション
 - 置き換える **A-19, A-20**
 - ロール バックする **A-19, A-20**
- 実行コンフィギュレーション、保存する **4-16**
- 自動 QoS
 - 「QoS」を参照
- 自動 RP、説明 **50-7**
- 自動イネーブル化 **12-30**
- 自動回復、クラスタ **6-11**
- 自動検出
 - 考慮事項
 - CDP 非対応デバイス **6-7**
 - 管理 VLAN **6-8**
 - クラスタ非対応デバイス **6-7**
 - 異なる VLAN **6-7**
 - 最新のスイッチ **6-10**
 - 接続性 **6-4**
 - 非候補デバイスの先 **6-8**
 - ルーテッド ポート **6-9**
 - スイッチ クラスタでの **6-4**
 - 「CDP」も参照
 - 自動検知、ポート速度 **1-2**
 - 自動ステート除外 **14-6**
 - 自動設定 **4-4**
 - 自動ネゴシエーション
 - インターフェイス設定時の注意事項 **14-22**
 - デュプレックス モード **1-2**
 - 不一致 **53-8**
 - 自動復旧、クラスタ
 - 「HSRP」も参照
 - 重大度、システム メッセージで定義する **35-9**
 - 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 **12-28**
 - 設定する **12-63**
 - 集約アドレス、BGP **41-61**
 - 集約グローバル ユニキャスト アドレス **42-3**
 - 集約ポート
 - 「EtherChannel」を参照
 - 集約ポリシング **1-12**
 - 集約ポリシング機能 **39-60**
 - 受動インターフェイス
 - OSPF **41-32**
 - 設定 **41-103**
 - 手動によるプリエンブション、REP、設定 **24-14**
 - 準備状態チェック
 - ポートベース認証
 - 設定する **12-36**
 - 説明 **12-16, 12-36**
 - 照合
 - IPv6 ACL **45-3**
 - 冗長性
 - EtherChannel **40-3**
 - HSRP **46-1**
 - STP
 - パス コスト **16-24**
 - バックボーン **21-8**
 - ポート プライオリティ **16-23**
 - 冗長リンクと UplinkFast **23-14**
 - 初期設定
 - Express Setup **1-2**
 - デフォルト **1-15**

- 自律システム、BGP 内 [41-48](#)
 - 自律システム境界ルータ
 - 「ASBR」を参照
 - 侵入検知システム
 - 「IDS 装置」を参照
 - 信頼される境界、QoS の [39-39](#)
 - 信頼状態、ポートの
 - IP 電話のポート セキュリティを確立する [39-39](#)
 - QoS ドメイン間 [39-41](#)
 - QoS ドメイン内 [39-37](#)
 - 分類オプション [39-5](#)
 - 信頼できるトランスポート プロトコル、EIGRP [41-36](#)
-
- ## す
- スイッチ仮想インターフェイス
 - 「SVI」を参照
 - スイッチ コンソール ポート [1-6](#)
 - スイッチ ソフトウェア機能 [1-1](#)
 - スイッチド パケット、ACL [38-39](#)
 - スイッチド ポート [14-2](#)
 - スイッチド ポート アナライザ
 - 「SPAN」を参照
 - スイッチのクラスタ化テクノロジー [6-1](#)
 - 「クラスタ、スイッチ」も参照
 - スイッチ プライオリティ
 - MSTP [22-22](#)
 - STP [21-20](#)
 - スーパーネット [41-7](#)
 - スケジューリング、IP SLA 動作 [47-5](#)
 - スケジュール、リロードの [4-22](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション
 - 起動のデフォルト設定 [4-18](#)
 - クリアする [A-19](#)
 - 設定ファイル
 - 自動的にダウンロードする [4-18](#)
 - ファイル名を指定する [4-18](#)
 - ブーティング
 - 手動で [4-19](#)
 - 特定のイメージ [4-20](#)
 - スタティック IP ルーティング [1-13](#)
 - スタティック MAC アドレッシング [1-9](#)
 - スタティック SSM マッピング [50-19, 50-21](#)
 - スタティック VLAN メンバーシップ [16-2](#)
 - スタティック アクセス ポート
 - VLAN に割り当てる [16-10](#)
 - 定義済み [14-3, 16-3](#)
 - スタティック アドレス
 - 「アドレス」を参照
 - スタティック トラフィック転送 [50-22](#)
 - スタティック ルーティング [41-3](#)
 - スタティック ルーティング サポート、拡張オブジェクト
トラッキング [48-10](#)
 - スタティック ルーティングのプライマリ インターフェイス、設定 [48-11](#)
 - スタティック ルート
 - IPv6 で設定する [42-21](#)
 - 概要 [42-7](#)
 - 設定 [41-92](#)
 - スタティック ルートのプライマリ インターフェイス、設定 [48-11](#)
 - スタブ エリア、OSPF [41-31](#)
 - スタブ ルーティング、EIGRP [41-42](#)
 - スタンバイ グループ、クラスタ
 - 「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照
 - スタンバイ コマンド スイッチ
 - 仮想 IP アドレス [6-12](#)
 - 考慮事項 [6-12](#)
 - 設定する
 - 定義済み [6-2](#)
 - プライオリティ [6-11](#)
 - 要件 [6-3](#)
 - 「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照
 - スタンバイ タイマー、HSRP [46-11](#)
 - スタンバイ リンク [25-2](#)
 - スタンバイ ルータ [46-2](#)
 - スティッキ ラーニング [29-10](#)
 - ストーム制御
 - サポート [1-3](#)

しきい値 [29-2](#)
 設定する [29-3](#)
 説明 [29-1](#)
 デイセーブルにする [29-5](#)
 表示する [29-23](#)
 スヌーピング、IGMP [28-2](#)
 スパニングツリーとネイティブ VLAN [16-17](#)
 スパニングツリー プロトコル
 「STP」を参照
 スプリット ホライズン、RIP [41-24](#)
 スモールフレーム着信レート、設定する [29-5](#)

せ

正規の時刻源、説明 [7-2](#)
 制御プロトコル、IP SLA [47-4](#)
 制限する、アクセスを
 RADIUS [11-19](#)
 TACACS+ [11-11](#)
 概要 [11-1](#)
 パスワードと権限レベル [11-2](#)
 制限付き VLAN
 IEEE 802.1x で使用する [12-22](#)
 設定する [12-50](#)
 説明 [12-22](#)
 整合性検査、VTP バージョン 2 での [17-4](#)
 正常終了応答、VMPS [16-26](#)
 生成する、IGMP レポートを [25-4](#)
 セカンダリ VLAN [19-2](#)
 セカンダリ エッジ ポート、REP [24-4](#)
 セキュア HTTP クライアント
 設定する [11-56](#)
 表示する [11-57](#)
 セキュア HTTP サーバ
 設定する [11-55](#)
 表示する [11-57](#)
 セキュア MAC アドレス
 最大数 [29-10](#)
 削除する [29-17](#)
 タイプ [29-10](#)
 セキュア シェル
 「SSH」を参照
 セキュア ポート、設定する [29-9](#)
 セキュア リモート接続 [11-47](#)
 セキュリティ機能 [1-8](#)
 セキュリティ、ポート [29-9](#)
 設計する、ネットワークを、例 [1-18](#)
 接続性の問題 [53-10, 53-11, 53-13](#)
 接続、セキュア リモート [11-47](#)
 設定、FCS エラー ヒステリシスしきい値の [3-10](#)
 設定可能な脱退タイマー、IGMP [28-6](#)
 設定時の注意事項
 REP [24-7](#)
 設定時の注意事項、Multi-VRF CE [41-79](#)
 設定、初期
 Express Setup [1-2](#)
 デフォルト [1-15](#)
 設定する、802.1x ユーザ ディストリビューション
 を [12-56](#)
 設定する、スモールフレーム着信レートを [29-5](#)
 設定する、ポートベース認証の違反モード
 を [12-38 ~ 12-39](#)
 設定、セカンダリ温度しきい値の [3-7, 3-8](#)
 設定、電源装置アラーム オプションの [3-7](#)
 設定の置換 [A-19](#)
 設定の変更、ロギング [35-11](#)
 設定の矛盾、失われたメンバ接続性から回復する [53-8](#)
 設定のロールバック [A-19, A-20](#)
 設定ファイル
 DHCP で取得する [4-9](#)
 TFTP サーバ アクセスを制限する [36-18](#)
 アーカイブする [A-20](#)
 アップロードする
 FTP を使用する [A-15](#)
 RCP を使用する [A-18](#)
 TFTP を使用する [A-12](#)
 準備する [A-11, A-13, A-16](#)
 理由 [A-9](#)

コピー時の無効な組み合わせ [A-5](#)
 作成時と使用上の注意事項 [A-9](#)
 システム接点と場所の情報 [36-17](#)
 実行コンフィギュレーションを置き換える [A-19](#),
[A-20](#)
 実行コンフィギュレーションをロールバックする
[A-19](#), [A-20](#)
 スタートアップ コンフィギュレーションを消去する
[A-19](#)
 説明 [A-8](#)
 タイプと場所 [A-10](#)
 ダウンロードする
 FTP を使用する [A-14](#)
 RCP を使用する [A-17](#)
 TFTP を使用する [A-11](#)
 自動的に [4-18](#)
 準備する [A-11](#), [A-13](#), [A-16](#)
 理由 [A-9](#)
 置換とロールバックの注意事項 [A-21](#)
 テキスト エディタを使用して作成する [A-10](#)
 デフォルト名 [4-18](#)
 ファイル名を指定する [4-18](#)
 保存された設定を削除する [A-19](#)
 設定例、ネットワーク [1-18](#)
 設定ロガー [35-11](#)
 セットアップ プログラム
 障害が発生したコマンド スイッチの置換 [53-6](#)
 障害が発生したコマンド スイッチを置き換える
 [53-5](#)

そ

送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [40-8](#)
 送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース
 転送、EtherChannel [40-8](#)
 送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [40-8](#)
 送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、
 EtherChannel [40-8](#)
 送信元アドレス
 IPv4 ACL での [38-12](#)

IPv6 ACL [45-5](#)
 即時脱退、IGMP [28-5](#)
 イネーブルにする [44-9](#)
 属性、RADIUS
 ベンダー固有 [11-37](#)
 ベンダー専用 [11-39](#)
 属性と値のペア [12-12](#), [12-15](#), [12-20](#)
 ソフトウェア イメージ
 tar ファイル形式、説明 [A-24](#)
 回復手順 [53-2](#)
 フラッシュ内での場所 [A-24](#)
 リロードのスケジューリング [4-22](#)
 「ダウンロードとアップロード」も参照

た

ダイナミック ARP インспекション
 ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライ
 オリティ [27-5](#)
 ARP キャッシュ ポイズニング [27-1](#)
 ARP スプーフィング攻撃 [27-1](#)
 ARP パケットのレート制限
 errdisable ステート [27-5](#)
 設定 [27-11](#)
 説明 [27-4](#)
 ARP 要求、説明 [27-1](#)
 DHCP スヌーピング バインディング データベー
 ス [27-2](#)
 DoS 攻撃、回避 [27-11](#)
 man-in-the middle 攻撃、説明 [27-2](#)
 インターフェイス信頼状態 [27-3](#)
 機能 [27-2](#)
 クリア
 統計情報 [27-16](#)
 ログ バッファ [27-16](#)
 設定
 着信 ARP パケットのレート制限 [27-4](#), [27-11](#)
 ログ バッファ [27-13](#)
 設定時の注意事項 [27-6](#)

- 設定する
 - DHCP 環境での [27-7](#)
 - 非 DHCP 環境の ACL [27-9](#)
 - 説明 [27-1](#)
 - 妥当性チェック、実行 [27-12](#)
 - デフォルト設定 [27-6](#)
 - 統計情報
 - クリア [27-16](#)
 - 表示 [27-16](#)
 - ドロップされたパケットのロギング、説明 [27-5](#)
 - ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス
信頼状態 [27-3](#)
 - 表示
 - ARP ACL [27-15](#)
 - 信頼状態およびレート制限 [27-15](#)
 - 設定および動作状態 [27-15](#)
 - 統計情報 [27-16](#)
 - ログ バッファ [27-16](#)
 - レート制限を超過した場合の errdisable ステート
ト [27-5](#)
 - ログ バッファ
 - クリア [27-16](#)
 - 設定 [27-13](#)
 - 表示 [27-16](#)
 - ダイナミック アクセス ポート
 - 設定する [16-29](#)
 - 定義済み [14-3](#)
 - 特性 [16-4](#)
 - ダイナミック アドレス
 - 「アドレス」を参照
 - ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ
 - 再確認する [16-29, 16-30](#)
 - 接続のタイプ [16-29](#)
 - 説明 [16-27](#)
 - トラブルシューティング [16-31](#)
 - ダイナミック ルーティング [41-3](#)
 - ISO CLNS [41-65](#)
 - タイプ オブ サービス
 - 「ToS」を参照
 - タイム スタンプ、ログ メッセージの [35-8](#)
 - タイム ドメイン反射率計
 - 「TDR」を参照
 - ダウンロード可能 ACL [12-19, 12-21, 12-60](#)
 - ダウンロードする
 - イメージ ファイル
 - FTP を使用する [A-30](#)
 - HTTP を使用する [A-23](#)
 - RCP を使用する [A-34](#)
 - TFTP を使用する [A-26](#)
 - 準備する [A-25, A-29, A-33](#)
 - デバイス マネージャまたは Network Assistant を
使用する [A-23](#)
 - 古いイメージを削除する [A-27](#)
 - 理由 [A-24](#)
 - 設定ファイル
 - FTP を使用する [A-14](#)
 - RCP を使用する [A-17](#)
 - TFTP を使用する [A-11](#)
 - 準備する [A-11, A-13, A-16](#)
 - 理由 [A-9](#)
 - タグ付きパケット
 - IEEE 802.1Q [20-3](#)
 - レイヤ 2 プロトコル [20-8](#)
 - 単一方向リンク検出プロトコル
 - 「UDLD」を参照
 - 短時間でのコンバージェンス [25-3](#)
 - 短縮形、コマンドの [2-4](#)
 - 端末回線、パスワードを設定する [11-6](#)
-
- つ
- ツイストペア イーサネット、単方向リンクを検出す
る [33-1](#)
 - 追跡対象オブジェクト
 - しきい値重みによる [48-5](#)
 - しきい値パーセントによる [48-6](#)
 - ブール式の使用 [48-4](#)
 - 追跡リスト

- 設定 [48-3](#)
 - タイプ [48-3](#)
 - 追跡リスト内の重みしきい値 [48-5](#)
 - 追跡リスト内のパーセントしきい値 [48-6](#)
 - 追跡リスト内のブール式 [48-4](#)
-
- ## て
- ディスタンスベクトル プロトコル [41-3](#)
 - ディスタンス ベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル
 - 「DVMRP」を参照
 - ディスタンスベクトル マルチキャスト ルーティング プロトコル
 - 「DVMRP」を参照
 - ディファレンシエーテッド サービス アーキテクチャ、QoS [39-2](#)
 - ディファレンシエーテッド サービス コード ポイント [39-2](#)
 - ディレクトリ
 - 作業ディレクトリを表示する [A-4](#)
 - 作成と削除 [A-4](#)
 - 変更する [A-4](#)
 - デバイス検出プロトコル [31-1, 32-1](#)
 - デバイス マネージャ
 - スイッチをアップグレードする [A-23](#)
 - 説明 [1-2, 1-4](#)
 - 帯域内管理 [1-6](#)
 - 利点 [1-2](#)
 - デバッグする
 - エラー メッセージ出力をリダイレクトする [53-17](#)
 - コマンドを使用する [53-16](#)
 - すべてのシステム診断をイネーブルにする [53-17](#)
 - 特定機能に対してイネーブルにする [53-16](#)
 - デフォルト ゲートウェイ [4-16, 41-12](#)
 - デフォルト設定
 - 802.1x [12-33](#)
 - BGP [41-45](#)
 - CDP [32-2](#)
 - DHCP [26-9](#)
 - DHCP Option 82 [26-9](#)
 - DHCP スヌーピング [26-9](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [26-9](#)
 - DNS [7-9](#)
 - EIGRP [41-37](#)
 - EtherChannel [40-10](#)
 - Flex Link [25-8](#)
 - HSRP [46-5](#)
 - IEEE 802.1Q トンネリング [20-4](#)
 - IGMP [50-41](#)
 - IGMP スヌーピング [28-7, 44-5, 44-6](#)
 - IGMP フィルタリング [28-26](#)
 - IP SLA [47-6](#)
 - IPv6 [42-11](#)
 - IP アドレス指定、IP ルーティング [41-4](#)
 - IP ソース ガード [26-19](#)
 - IP マルチキャスト ルーティング [50-10](#)
 - IS-IS [41-67](#)
 - LLDP [31-4](#)
 - MAC アドレス テーブル [7-14](#)
 - MAC アドレス テーブル 移動更新 [25-8](#)
 - MSDP [51-4](#)
 - MSTP [22-15](#)
 - Multi-VRF CE [41-78](#)
 - MVR [28-20](#)
 - OSPF [41-27](#)
 - PIM [50-10](#)
 - PROFINET [9-4](#)
 - PTP [8-2](#)
 - RADIUS [11-28](#)
 - REP [24-7](#)
 - RIP [41-20](#)
 - RMON [34-3](#)
 - RSPAN [30-9](#)
 - SDM テンプレート [10-3](#)
 - SNMP [36-7](#)
 - SPAN [30-9](#)
 - SSL [11-54](#)

STP **21-12**
 TACACS+ **11-14**
 UDLD **33-4**
 VLAN **16-7**
 VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス **16-17**
 VMPS **16-27**
 VTP **17-8**
 WCCP **49-5**
 イーサネット インターフェイス **14-18**
 オプションのスパニングツリー設定 **23-10**
 音声 VLAN **18-3**
 起動 **4-18**
 システム名とプロンプト **7-8**
 システム メッセージ ログギング **35-3**
 自動 QoS **39-21**
 初期スイッチ情報 **4-3**
 ダイナミック ARP インスペクション **27-6**
 パスワードと権限レベル **11-3**
 バナー **7-11**
 標準 QoS **39-31**
 フォールバック ブリッジング **52-3**
 プライベート VLAN **19-6**
 レイヤ 2 インターフェイス **14-18**
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-12**
 デフォルト ネットワーク **41-94**
 デフォルトの Web ベース認証の設定
 802.1X **13-9**
 デフォルト ルーティング **41-3**
 デフォルト ルート **41-94**
 デュアル IPv4/IPv6 テンプレート **10-2, 42-6**
 デュアルアクションの検出 **40-5**
 デュアルパーパス アップリンク
 LED **14-7**
 タイプを設定する **14-20**
 定義済み **14-7**
 リンクの選択 **14-7, 14-20**
 デュアルプロトコル スタック
 IPv4 と IPv6 **42-6**

 SDM テンプレートのサポート **42-6**
 電源管理 TLV **31-2, 31-7**
 転送情報ベース
 「FIB」を参照
 転送遅延時間
 MSTP **22-24**
 STP **21-22**
 転送保留カウント
 「STP」を参照

と

同期化、BGP **41-48**
 統計情報
 802.1x **12-65, 13-17**
 CDP **32-5**
 IP マルチキャスト ルーティング **50-64**
 LLDP **31-10**
 LLDP-MED **31-10**
 NMSP **31-10**
 OSPF **41-35**
 QoS の入力と出力 **39-80**
 RMON グループ イーサネット **34-6**
 RMON グループ履歴 **34-5**
 SNMP 入力と出力 **36-19**
 VTP **17-18**
 インターフェイス **14-35**
 等コスト ルーティング **1-13**
 到達可能性、IP SLA IP ホストのトラッキング **48-9**
 トークンリング VLAN
 VTP サポート **17-4**
 サポート **16-6**
 独立 VLAN **19-2, 19-3**
 独立ポート **19-2**
 都市ロケーション **31-2**
 特権 EXEC モード **2-2**
 ドメイン、ISO IGRP ルーティング **41-65**
 ドメイン ネーム システム
 「DNS」を参照

ドメイン名

DNS 7-8

VTP 17-9

トラストポイント、CA 11-52

トラッキング、IP ルーティング ステートの 48-2

トラッキング、インターフェイス ラインプロトコル ステートの 48-2

トラッキング プロセス 48-1

トラック ステート、IP SLA のトラッキング 48-9

トラップ

MAC アドレス通知を設定する 7-15, 7-17, 7-19

概要 36-1, 36-4

通知タイプ 36-13

定義済み 36-3

マネージャを設定する 36-13

有効化 7-15, 7-17, 7-19, 36-13

トラップ ドア メカニズム 4-2

トラフィック

非フラグメント化 38-5

フラグメント化 38-5

フラッドのブロッキング 29-8

分割 IPv6 45-2

トラフィックの抑制 29-2

トラフィック ポリシング 1-12

トラブルシューティング

CiscoWorks での 36-4

CPU 使用率 53-21

debug コマンド 53-16

PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 50-36

ping による 53-10

SFP セキュリティと識別情報 53-9

show forward コマンド 53-17

traceroute での 53-13

クラッシュ情報を表示する 53-20

システム メッセージ ログギングでの 35-1

接続性の問題 53-10, 53-11, 53-13

単方向リンクを検出する 33-1

パケット転送を設定する 53-17

トランキングのカプセル化 1-8

トランク

DTP をサポートしないデバイス 16-15

許可 VLAN リスト 16-20

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN 16-22

パラレル 16-24

プルーニング適格リスト 16-21

ロード シェアリング

STP パス コストを設定する 16-24

STP ポート プライオリティを使用する 16-23

トランク フェールオーバー

「リンクステート トラッキング」を参照

トランク ポート

設定する 16-19

定義済み 14-3, 16-3

トランスペアレント モード、VTP 17-3

トンネリング

IEEE 802.1Q 20-1

定義 20-1

レイヤ 2 プロトコル 20-8

トンネル ポート

IEEE 802.1Q、設定 20-6

説明 14-4, 20-1

他の機能との非互換性 20-6

定義済み 16-4

な

内部ネイバー、BGP 41-48

夏時間 7-6

等コスト ルーティング 41-92

名前付き IPv4 ACL 38-15

並べ替え、ACL エントリ 38-15

に

二重タグ パケット

IEEE 802.1Q トンネリング 20-2

レイヤ 2 プロトコル トンネリング 20-11

認可

RADIUS での **11-35**
 TACACS+ での **11-12, 11-17**

認証

AAA でのローカル モード **11-46**
 EIGRP **41-40**
 HSRP **46-11**
 OpenIxx **12-29**
 RADIUS
 キー **11-29**
 ログイン **11-31**
 TACACS+
 キー **11-14**
 定義済み **11-12**
 ログイン **11-15**

「ポートベース認証」を参照

認証キー、ルーティング プロトコル **41-105**

認証失敗 VLAN
 「制限付き VLAN」を参照

認証の互換性、Catalyst 6000 スイッチとの **12-8**

認証マネージャ
 CLI コマンド **12-9**
 以前の 802.1x CLI コマンドとの互換性 **12-9 ~ ??**
 概要 **12-7**

ね

ネイティブ VLAN
 IEEE 802.1Q トンネリング **20-4**
 設定する **16-22**
 デフォルト **16-22**

ネイバー、BGP **41-59**

ネイバー オフセット番号、REP **24-4**

ネイバー探索、IPv6 **42-4**

ネイバー探索および回復、EIGRP **41-36**

ネットワーク エッジ アクセス トポロジ
 「NEAT」を参照

ネットワーク管理
 CDP **32-1**
 RMON **34-1**

SNMP **36-1**

ネットワーク タイム プロトコル
 「NTP」を参照

ネットワークの設計
 サービス **1-19**
 パフォーマンス **1-19**

ネットワークの設定例
 ネットワーク サービスを提供する **1-19**
 ネットワーク パフォーマンスを改善する **1-19**

ネットワーク パフォーマンス、IP SLA で測定する **47-3**

ネットワーク ポリシー TLV **31-2, 31-7**

は

バージョン依存のトランスペアレント モード **17-4**

バーチャルプライベート ネットワーク
 「VPN」を参照

ハードウェアの制限とレイヤ 3 インターフェイス **14-30**

バインディング
 DHCP スヌーピング データベース **26-7**
 IP ソース ガード **26-17**
 アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ **26-7**

バインディング データベース
 DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 アドレス、DHCP サーバ
 「DHCP、Cisco IOS サーバ データベース」を参照

バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

パケットの変更、QoS での **39-20**

パス MTU 検出 **42-4**

パス コスト
 MSTP **22-21**
 STP **21-19**

パスワード
 VTP ドメイン **17-9**

暗号化 [11-4](#)
 回復 [53-3](#)
 回復をディセーブルにする [11-5](#)
 概要 [11-1](#)
 クラスタでの [6-15](#)
 セキュリティ [1-9](#)
 設定する
 Telnet [11-6](#)
 イネーブル [11-3](#)
 シークレットをイネーブルにする [11-4](#)
 ユーザ名での [11-7](#)
 デフォルト設定 [11-3](#)
 バックアップ インターフェイス
 「Flex Link」を参照
 バックアップ スタティック ルーティング、設定 [48-12](#)
 バックアップ リンク [25-2](#)
 バナー
 設定する
 Message-of-the-Day ログイン [7-11](#)
 ログイン [7-12](#)
 デフォルト設定 [7-11](#)
 表示時 [7-10](#)
 パフォーマンス機能 [1-2](#)
 パフォーマンス、ネットワークの設計 [1-19](#)
 パラレル パス、ルーティング テーブル内 [41-92](#)
 範囲
 インターフェイスの [14-15](#)
 マクロ [14-16](#)

ひ

非 IPv6 トラフィック、フィルタリング [45-3](#)
 非 IP トラフィック フィルタリング [38-28](#)
 ピア、BGP [41-59](#)
 非階層型ポリシー マップ
 設定時の注意事項 [39-34](#)
 説明 [39-10](#)
 光ファイバ、単一方向リンクの検出 [33-1](#)
 非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング [20-4](#)

非ランキング モード [16-16](#)
 非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート [17-4](#)
 表示、スイッチ アラームの [3-13](#)
 標準範囲 VLAN [16-5](#)
 設定時の注意事項 [16-6](#)
 設定する [16-5](#)
 定義済み [16-1](#)

ふ

ファイル
 crashinfo、説明 [53-20](#)
 tar
 イメージ ファイルの形式 [A-24](#)
 作成する [A-6](#)
 抽出する [A-7](#)
 内容を表示する [A-7](#)
 拡張 crashinfo
 説明 [53-20](#)
 場所 [53-20](#)
 基本 crashinfo
 説明 [53-20](#)
 場所 [53-20](#)
 コピーする [A-5](#)
 削除 [A-5](#)
 内容を表示する [A-8](#)
 ファイル システム
 使用可能なファイル システムを表示する [A-2](#)
 デフォルトを設定する [A-2](#)
 ネットワーク ファイル システム名 [A-5](#)
 ファイル情報を表示する [A-3](#)
 ローカル ファイル システム名 [A-1](#)
 不一致、自動ネゴシエーション [53-8](#)
 フィルタ、IP
 「ACL、IP」を参照
 フィルタリング
 IPv6 トラフィック [45-3, 45-7](#)
 show コマンドと more コマンドの出力 [2-10](#)
 VLAN での [38-31](#)

- 非 IP トラフィック [38-28](#)
- フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力の [2-10](#)
- ブーティング
 - 特定のイメージ [4-20](#)
 - ブート プロセス [4-2](#)
 - ブートローダ、機能 [4-2](#)
- ブートストラップ ルータ (BSR)、説明 [50-7](#)
- ブートローダ
 - アクセス [4-20](#)
 - 環境変数 [4-20](#)
 - 説明 [4-2](#)
 - トラップ ドア メカニズム [4-2](#)
 - プロンプト [4-20](#)
- フォールバックブリッジング
- STP
 - hello BPDU インターバル [52-9](#)
 - VLAN ブリッジ STP [52-2](#)
 - VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [52-6](#)
 - インターフェイスでディセーブル [52-10](#)
 - インターフェイス プライオリティ [52-7](#)
 - 最大アイドル時間 [52-10](#)
 - 転送遅延時間 [52-9](#)
 - パス コスト [52-7](#)
- SVI およびルーテッド ポート [52-1](#)
- VLAN ブリッジ STP [21-11](#)
- インターフェイスを接続する [14-12](#)
- 概要 [52-1](#)
- サポート [1-13](#)
- サポートされていないプロトコル [52-4](#)
- 設定時の注意事項 [52-4](#)
- 説明 [52-1](#)
- デフォルト設定 [52-3](#)
- ブリッジ グループ
 - 機能 [52-2](#)
 - 削除 [52-5](#)
 - 作成 [52-4](#)
 - サポートされる数 [52-5](#)
- 説明 [52-2](#)
- 表示 [52-11](#)
- ブリッジ テーブル
 - クリア [52-11](#)
 - 表示 [52-11](#)
- フレーム転送
 - パケット転送 [52-2](#)
 - パケットのフラッドイング [52-2](#)
- プロトコル、未サポート [52-4](#)
- 保護ポート [52-4](#)
- 複数認証 [12-13](#)
- 複数認証モード
 - 設定する [12-42](#)
- 物理ポート [14-2](#)
- プライオリティ
 - CoS の上書き [18-6](#)
 - CoS を信頼する [18-6](#)
 - HSRP [46-8](#)
- プライベート VLAN
 - IP アドレス指定 [19-3](#)
 - SDM テンプレート [19-4](#)
 - SVI [19-5](#)
 - エンドステーション アクセス [19-3](#)
 - コミュニティ VLAN [19-2, 19-3](#)
 - コミュニティ ポート [19-2](#)
 - サブドメイン [19-1](#)
 - セカンダリ VLAN [19-2](#)
 - 設定 [19-10](#)
 - 設定作業 [19-6](#)
 - 設定時の注意事項 [19-6, 19-7, 19-8](#)
 - デフォルト設定 [19-6](#)
 - 独立 VLAN [19-2, 19-3](#)
 - 独立ポート [19-2](#)
 - トラフィック [19-5](#)
 - 複数のスイッチ間 [19-4](#)
 - プライマリ VLAN [19-1, 19-3](#)
 - ポート
 - コミュニティ [19-2](#)
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)

- 説明 [16-4](#)
 - 独立 [19-2](#)
 - ホスト ポートの設定 [19-11](#)
 - 無差別 [19-2](#)
 - 無差別ポートの設定 [19-12](#)
 - マッピング [19-13](#)
 - 無差別ポート [19-2](#)
 - モニタリング [19-15](#)
 - 利点 [19-1](#)
 - プライベート VLAN エッジ ポート
 - 「保護ポート」を参照
 - プライマリ VLAN [19-1, 19-3](#)
 - プライマリ エッジ ポート、REP [24-4](#)
 - プライマリ リンク [25-2](#)
 - フラッシュ デバイス、番号 [A-1](#)
 - フラッド トラフィック、ブロッキング [29-8](#)
 - プリエンブション遅延時間、REP [24-5](#)
 - ブリッジ グループ
 - 「フォールバック ブリッジング」を参照
 - ブリッジド パケット、ACL [38-40](#)
 - ブリッジ プロトコル データ ユニット
 - 「BPDU」を参照
 - プルーニング、VTP
 - イネーブルにする
 - VTP ドメインで [17-15](#)
 - ポート上での [16-21](#)
 - 概要 [17-5](#)
 - ディセーブルにする
 - VTP ドメインで [17-15](#)
 - ポート上での [16-21](#)
 - 例 [17-6](#)
 - プルーニング適格リスト
 - VLAN [17-16](#)
 - VTP プルーニングの [17-6](#)
 - 変更する [16-21](#)
 - プレフィックス リスト、BGP [41-56](#)
 - フロー制御
 - 設定する [14-24](#)
 - 説明 [14-24](#)
 - フローチャート
 - QoS 出力キューイングとスケジューリング [39-18](#)
 - QoS 入力キューイングとスケジューリング [39-16](#)
 - QoS 分類 [39-7](#)
 - QoS ポリシングとマーキング [39-11](#)
 - ブロードキャスト ストーム [29-1, 41-14](#)
 - ブロードキャストのフラッディング [41-17](#)
 - ブロードキャスト パケット
 - ダイレクト [41-14](#)
 - フラッディング [41-14](#)
 - フローベース パケット分類 [1-12](#)
 - プロキシ ARP
 - IP ルーティングがディセーブル [41-11](#)
 - 設定 [41-11](#)
 - 定義 [41-9](#)
 - プロキシ レポート [25-4](#)
 - ブロッキング パケット [29-7](#)
 - プロトコル依存モジュール、EIGRP [41-36](#)
 - プロトコル ストーム プロテクション [29-21](#)
 - プロバイダー エッジ デバイス [41-77](#)
 - プロファイル外マークダウン [1-12](#)
-
- へ
- ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)
 - 編集機能
 - イネーブルとディセーブル [2-7](#)
 - 使用されたキーストローク [2-8](#)
 - ラップされた行 [2-9](#)
-
- ほ
- 防止する、不正アクセスを [11-1](#)
 - ボーダー ゲートウェイ プロトコル
 - 「BGP」を参照
 - ポート
 - IEEE 802.1Q トンネル [16-4](#)
 - REP [24-6](#)
 - VLAN の割り当て [16-10](#)

- アクセス [14-3](#)
- スイッチ [14-2](#)
- スタティック アクセス [16-3, 16-10](#)
- セキュア [29-9](#)
- ダイナミック アクセス [16-4](#)
- デュアルパーパス アップリンク [14-7](#)
- トランク [16-3, 16-15](#)
- ブロッキング [29-7](#)
- 保護される [29-6](#)
- ルーテッド [14-4](#)
- ポート ACL
 - タイプ [38-3](#)
 - 定義 [38-2](#)
- ポート VLAN ID TLV [31-2](#)
- ポート記述 TLV [31-1](#)
- ポート シャットダウン応答、VMPS [16-26](#)
- ポート ステータス モニタリング アラーム
 - FCS Bit Error Rate アラーム [3-3](#)
 - Link Fault アラーム [3-3](#)
 - Port not Forwarding アラーム [3-3](#)
 - Port not Operating アラーム [3-3](#)
- ポート セキュリティ
 - QoS 信頼境界と [39-39](#)
 - イネーブル化 [29-20](#)
 - 違反 [29-10](#)
 - エージング [29-18](#)
 - スティッキ ラーニング [29-10](#)
 - 設定 [29-14](#)
 - 説明 [29-9](#)
 - デフォルト設定 [29-12](#)
 - トランク ポートでの [29-15](#)
 - 表示 [29-23](#)
 - プライベート VLAN の [29-20](#)
 - 他の機能との [29-12](#)
- ポートチャンネル
 - 「EtherChannel」を参照
- ポートの信頼状態
 - サポート [1-12](#)
- ポート プライオリティ
 - MSTP [22-20](#)
 - STP [21-17](#)
- ポート ブロッキング [1-3, 29-7](#)
- ポートベース認証
 - ACL と RADIUS Filter-Id 属性での [12-31](#)
 - EAPOL-Start フレーム [12-5](#)
 - EAP-Request/Identity フレーム [12-5](#)
 - EAP-Response/Identity フレーム [12-5](#)
 - VLAN 割り当て
 - AAA 認証 [12-39](#)
 - 設定タスク [12-17](#)
 - 説明 [12-16](#)
 - 特性 [12-16](#)
 - Wake-on-LAN、説明 [12-25](#)
 - アカウントिंग [12-14](#)
 - アクセス不能認証バイパス
 - 設定する [12-52](#)
 - 説明 [12-23](#)
 - 注意事項 [12-35](#)
 - イネーブル化
 - 802.1x 認証 [13-12](#)
 - 音声 VLAN
 - PVID [12-25](#)
 - VVID [12-25](#)
 - 説明 [12-25](#)
 - 音声認識 802.1x セキュリティ
 - 設定する [12-37](#)
 - 説明 [12-29, 12-37](#)
 - 開始およびメッセージ交換 [12-5](#)
 - カプセル化 [12-3](#)
 - クライアント、定義 [12-3, 13-2](#)
 - ゲスト VLAN
 - 設定時の注意事項 [12-22, 12-23](#)
 - 説明 [12-21](#)
 - 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [12-28](#)
 - 設定する [12-63](#)
 - 準備状態チェック
 - 設定する [12-36](#)

- 説明 [12-16, 12-36](#)
- スイッチ
 - RADIUS クライアント [12-3](#)
 - プロキシとして [12-3, 13-2](#)
- スイッチ サプリカント
 - 概要 [12-29](#)
 - 設定する [12-58](#)
- 設定
 - RADIUS サーバ [12-42, 13-13](#)
 - 違反モード [12-38 ~ 12-39](#)
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 [12-45](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [12-41, 13-12](#)
 - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 [12-46](#)
 - 待機時間 [12-44](#)
- 設定時の注意事項 [12-34, 13-9](#)
- 設定する
 - 802.1x 認証 [12-39](#)
 - アクセス不能認証バイパス [12-52](#)
 - クライアントの手動での再認証 [12-44](#)
 - ゲスト VLAN [12-49](#)
 - 制限付き VLAN [12-50](#)
 - 定期的な再認証 [12-43](#)
 - ホスト モード [12-42](#)
- 説明 [12-1](#)
- ダウンロード可能 ACL とリダイレクト URL
 - 概要 [12-19 ~ 12-21](#)
 - 設定 [12-60 ~ 12-62, ?? ~ 12-62](#)
- デバイスの役割 [12-2, 13-2](#)
- デフォルト値へのリセット [12-65](#)
- デフォルト設定 [12-33, 13-9](#)
- 統計情報の表示 [12-65, 13-17](#)
- 統計情報、表示する [12-65](#)
- 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [12-3](#)
 - 定義 [12-3, 13-2](#)
- 複数認証 [12-13](#)
- 方式リスト [12-39](#)
- ポート
 - 音声 VLAN [12-25](#)
 - 許可および無許可 [12-10](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [12-10](#)
 - ポートあたりのデバイスの最大数 [12-36](#)
 - ポート セキュリティ
 - 説明 [12-25](#)
 - ホスト モード [12-11](#)
 - マジック パケット [12-25](#)
 - ユーザ単位 ACL
 - AAA 許可 [12-39](#)
 - 設定タスク [12-18](#)
 - 説明 [12-17](#)
 - ユーザ単位の ACL
 - RADIUS サーバ属性 [12-18](#)
 - ユーザ ディストリビューション
 - 概要 [12-27](#)
 - 注意事項 [12-27](#)
- ポートベース認証方式、サポートされる [12-7](#)
- ポート メンバーシップ モード、VLAN [16-3](#)
- 保護ポート [1-9, 29-6](#)
- 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
- ホスト、ダイナミック ポートでの制限 [16-31](#)
- ホスト ポート
 - 種類 [19-2](#)
 - 設定 [19-11](#)
- ホスト名、クラスタでの [6-14](#)
- ポリシーベース ルーティング
 - 「PBR」を参照
- ポリシー マップ、QoS の
 - SVI での階層
 - 設定時の注意事項 [39-34](#)
 - 設定する [39-53](#)
 - 説明 [39-12](#)
- 階層 [39-9](#)
- 説明 [39-8](#)
- 特性 [39-49](#)

表示する [39-80](#)
 物理ポートでの非階層
 設定時の注意事項 [39-34](#)
 説明 [39-10](#)

ポリシング
 階層
 「階層型ポリシー マップ」を参照
 説明 [39-4](#)
 トークン バケット アルゴリズム [39-10](#)

ポリシング機能
 数 [39-35](#)
 設定する
 各一致トラフィック クラスでの [39-49](#)
 複数トラフィック クラスでの [39-60](#)
 説明 [39-4](#)
 タイプ [39-10](#)
 表示する [39-80](#)

ポリシング済み DSCP マップ、QoS での [39-65](#)

ま

マーキング
 集約ポリシング機能でのアクション [39-60](#)
 説明 [39-4, 39-9](#)

マジック パケット [12-25](#)

マッピング テーブル、QoS の
 設定する
 CoS/DSCP [39-63](#)
 DSCP [39-62](#)
 DSCP/CoS [39-66](#)
 DSCP/DSCP 変換 [39-67](#)
 IP precedence/DSCP [39-64](#)
 ポリシング済み DSCP [39-65](#)
 説明 [39-13](#)

マルチ VRF CE
 表示 [41-90](#)
 モニタリング [41-90](#)

マルチオペレーションのスケジューリング、IP SLA [47-5](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [28-18](#)
 マルチキャスト VLAN [28-18](#)
 マルチキャスト VLAN レジストレーション
 「MVR」を参照
 マルチキャスト グループ
 加入 [28-3](#)
 スタティックな加入 [28-10, 44-8](#)
 即時脱退 [28-6](#)
 脱退 [28-5](#)

マルチキャスト ストーム [29-1](#)

マルチキャスト パケット
 ACL [38-41](#)
 ブロッキング [29-8](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング [28-17, 44-12](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加する [28-9, 44-8](#)

マルチドメイン認証
 「MDA」を参照

み

ミラーリング トラフィック、分析用の [30-1](#)

む

無許可ポート、IEEE 802.1x での [12-10](#)

無差別ポート
 設定 [19-12](#)
 定義 [19-2](#)
 矛盾、設定 [53-8](#)

め

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した [7-10](#)

メトリック、BGP 内 [41-53](#)

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 [41-98](#)

メトロ タグ [20-2](#)

メンバーシップ モード、VLAN ポート [16-3](#)

メンバ スイッチ

失われた接続性から回復する **53-8**
 管理する **6-16**
 「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、
 「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
 自動検出 **6-4**
 定義済み **6-1**
 パスワード **6-14**
 要件 **6-3**

も

モジュール番号 **14-13**
 モニタリング
 BGP **41-64**
 CDP **32-5**
 CEF **41-91**
 EIGRP **41-43**
 Flex Link **25-15**
 HSRP **46-13**
 IEEE 802.1Q トンネリング **20-18**
 IGMP
 スヌーピング **28-16, 44-12**
 フィルタ **28-30**
 IP
 アドレス テーブル **41-18**
 マルチキャスト ルーティング **50-63**
 ルート **41-106**
 IP SLA 動作 **47-13**
 IPv4 ACL 設定 **38-43**
 IPv6 **42-28**
 IPv6 ACL 設定 **45-8**
 IS-IS **41-75**
 ISO CLNS **41-75**
 MAC アドレス テーブル移動更新 **25-15**
 MSDP ピア **51-18**
 MVR **28-24**
 OSPF **41-35**
 PROFINET **9-5**
 PTP **8-4**
 REP **24-15**
 RP マッピング情報 **50-36**
 SFP ステータス **14-35, 53-10**
 Source-Active メッセージ **51-18**
 SSM マッピング **50-23**
 VLAN **16-15**
 フィルタ **38-43**
 マップ **38-43**
 VMPS **16-31**
 VTP **17-18**
 アクセス グループ **38-43**
 アラーム **3-13**
 インターフェイス **14-34**
 オブジェクト トラッキング **48-13**
 機能 **1-15**
 スイッチ間でのトラフィック フロー **34-1**
 速度モードとデュプレックス モード **14-23**
 単方向リンク用のケーブル **33-1**
 トラフィックの抑制 **29-22**
 トンネリング **20-18**
 フォールバックブリッジング **52-11**
 プライベート VLAN **19-15**
 プローブでの分析用のネットワーク トラフィック **30-2**
 ポート
 ブロッキング **29-23**
 保護 **29-23**
 マルチ VRF CE **41-90**
 マルチキャスト ルータ インターフェイス **28-17, 44-12**
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング **20-18**

ゆ

ユーザ EXEC モード **2-2**
 ユーザ単位 ACL と Filter-Id **12-8**
 ユーザ データグラム プロトコル
 「UDP」を参照
 ユーザ名ベース認証 **11-7**

優先処理、トラフィックの

「QoS」を参照

優先遅延、デフォルト設定 **25-8**

優先、デフォルト設定 **25-8**

誘導ユニキャスト要求 **1-5**

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング **1-5**

CPU パケットと **7-21**

スタティック アドレスを追加する **7-22**

設定時の注意事項 **7-21**

説明 **7-21**

ブロードキャスト MAC アドレスと **7-21**

マルチキャスト アドレスと **7-21**

ルータ MAC アドレスと **7-21**

ユニキャスト ストーム **29-1**

ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **29-8**

よ

予約アドレス、DHCP プールでの **26-30**

ら

ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

り

リークする、IGMP レポートを **25-4**

リセット、BGP 内 **41-51**

リダイレクト URL **12-19, 12-20, 12-60**

リトライ回数、VMPS、変更する **16-30**

リモート SPAN

「RSPAN」を参照

リモート コピー プロトコル

「RCP」を参照

リモート ネットワーク モニタリング

「RMON」を参照

履歴

コマンドを呼び出す **2-6**

説明 **2-6**

ディセーブルにする **2-7**

バッファ サイズを変更する **2-6**

履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 **35-10**

リロードする、ソフトウェアを **4-22**

リンク完全性、REP を使用した確認 **24-3**

リンク障害、単一方向の検出 **22-8**

リンク冗長性

「Flex Link」を参照

リンクステート トラッキング

設定する **40-24**

説明 **40-22**

リンクステート プロトコル **41-3**

リンク、単方向 **33-1**

リンク ローカル ユニキャスト アドレス **42-3**

隣接テーブル、CEF **41-91**

る

ルータ ACL

タイプ **38-4**

定義 **38-2**

ルータ ID、OSPF **41-34**

ルーティング

情報の再配信 **41-95**

スタティック **41-3**

ダイナミック **41-3**

デフォルト **41-3**

ルーティングできないプロトコルの転送 **52-1**

ルーティング ドメイン連合、BGP **41-62**

ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ ディスタンス **41-93**

ルーテッド パケット、ACL **38-41**

ルーテッド ポート

IP アドレス **14-30, 41-4**

スイッチ クラスタでの **6-9**

設定 **41-3**

定義済み **14-4**

ルートをガード

イネーブルにする [23-16](#)サポート [1-7](#)説明 [23-8](#)ルート計算タイマー、OSPF [41-32](#)

ルートスイッチ

MSTP [22-18](#)STP [21-15](#)ルート選択、BGP [41-52](#)ルートターゲット、VPN [41-78](#)ルートダンプニング、BGP [41-63](#)

ルートマップ

BGP [41-54](#)ポリシーベース ルーティング [41-99](#)ルートリフレクタ、BGP [41-62](#)

ループガード

イネーブルにする [23-16](#)サポート [1-7](#)説明 [23-9](#)設定 [20-11](#)注意事項 [20-12](#)定義 [20-8](#)デフォルト設定 [20-12](#)レイヤ 2 プロトコル パケットのシャットダウンしきい値 [20-12](#)レイヤ 2 プロトコル パケットのドロップしきい値 [20-12](#)

レイヤ 3 インターフェイス

IPv4 アドレスと IPv6 アドレスを割り当てる [42-15](#)IPv6 アドレスを割り当てる [42-12](#)IP アドレスの割り当て [41-6](#)タイプ [41-3](#)レイヤ 2 モードからの変更 [41-6, 41-83](#)レイヤ 3 機能 [1-13](#)レイヤ 3 パケット、分類方式 [39-2](#)

レポート抑制、IGMP

説明 [28-6](#)ディセーブルにする [28-16, 44-11](#)

れ

例

ネットワーク設定 [1-18](#)

レイヤ 2 traceroute

1 ポートに複数のデバイス [53-13](#)ARP [53-12](#)CDP [53-12](#)IP アドレスおよびサブネット [53-12](#)MAC アドレスおよび VLAN [53-12](#)使用上の注意事項 [53-12](#)説明 [53-12](#)ブロードキャストトラフィック [53-12](#)マルチキャストトラフィック [53-12](#)ユニキャストトラフィック [53-12](#)レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [14-18](#)レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [39-2](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング

EtherChannel の設定 [20-15](#)

ろ

ローカル SPAN [30-2](#)ロードバランシング [46-4](#)ロギングメッセージ、ACL [38-8](#)

ログイン認証

RADIUS での [11-31](#)TACACS+ での [11-15](#)ログインバナー [7-10](#)

ログメッセージ

「システムメッセージロギング」を参照

ロケーション TLV [31-2, 31-7](#)

わ

ワイヤードロケーションサービス

概要 [31-3](#)設定する [31-9](#)表示する [31-10](#)

ロケーション TLV [31-2](#)

割り当て、アラーム プロファイルのポートへの [3-12](#)

